

令和3年度

主要施策の成果説明書

佐 渡 市

目 次

1 歳入歳出決算の概要	-----	1
2 各会計別決算の状況	-----	2
3 一般会計	-----	3
(1) 歳入の状況	-----	3
○ 財源構成	-----	4
○ 市税の状況	-----	5
○ 目的税等の使途に関する調書	-----	6
(2) 歳出の状況	-----	7
○ 目的別内訳	-----	7
○ 性質別内訳	-----	9
(3) 決算額の推移	-----	11
(4) 基金現在高	-----	12
(5) 款別主要な施策の成果	-----	13
2款 総務費	-----	13
3款 民生費	-----	30
4款 衛生費	-----	44
6款 農林水産業費	-----	51
7款 商工費	-----	55
8款 土木費	-----	60
9款 消防費	-----	69
10款 教育費	-----	69
11款 災害復旧費	-----	77
12款 公債費	-----	81
(6) 新型コロナ対策に関する成果(令和3年度分)	-----	82
(7) 新型コロナ対策に関する成果(令和2年度からの繰越分)	-----	86
4 国民健康保険特別会計	-----	87
5 後期高齢者医療特別会計	-----	89
6 介護保険特別会計	-----	90
7 小水力発電特別会計	-----	94
8 歌代の里特別会計	-----	95
9 すこやか両津特別会計	-----	96

1 歳入歳出決算の概要

○令和3年度決算の状況

一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	511億8,804万6千円	(534億1,755万3千円)
歳出額	491億9,903万5千円	(513億4,915万3千円)
特別会計決算(10会計合計)		
歳入額	173億2,592万1千円	(173億619万円)
歳出額	169億2,998万1千円	(167億6,897万6千円)
普通会計決算		
歳入額	499億9,920万4千円	(528億5,605万1千円)
歳出額	480億1,019万3千円	(507億8,765万1千円)

○令和3年度一般会計決算の特色

1 決算の規模が前年度を下回りました。

歳入では、特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの国庫支出金が減額したため、前年度比22億2,950万7千円の減額となりました。

歳出では、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業などにより民生費が増額したものの、特別定額給付金給付事業などの減により総務費が減額したことなどから前年度比21億5,011万8千円の減額となりました。

2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努め、実質収支は13億9,494万7千円(2ページ参照 前年度12億2,544万4千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支は1億6,950万3千円となりました。

3 地方債現在高が減少しました。

一般会計における地方債現在高は502億6,315万3千円(81ページ参照)となり、前年度に比べ15億9,569万1千円減少しました。

4 基金現在高が減少しました。(定額運用基金を除く。)

地域振興基金や過疎地域持続的発展特別事業基金などの取崩しを行ったことから、基金の現在高は164億4,887万2千円(12ページ参照)となり、前年度比1億8,147万円減少しました。

2 各会計別決算の状況

区分	予算現額	歳入決算額		歳出決算額		翌年度繰越財源	差引残額
		金額	収入率	金額	執行率		
一般会計	53,919,931,000 ^円	51,188,045,680 ^円	94.9%	49,199,034,657 ^円	91.2%	594,064,460 ^円	1,394,946,563 ^円
国民健康保険特別会	6,126,745,000	6,102,982,976	99.6	5,978,960,412	97.6	0	124,022,564
後期高齢者医療特別会	816,332,000	818,083,915	100.2	813,742,491	99.7	0	4,341,424
介護保険特別会	9,171,954,000	9,228,071,798	100.6	9,002,274,135	98.2	0	225,797,663
小水力発電特別会	35,000,000	27,026,238	77.2	27,026,238	77.2	0	0
歌代の里特別会	458,567,000	464,234,379	101.2	448,333,467	97.8	0	15,900,912
すこやか両津特別会	670,698,000	675,553,702	100.7	651,946,519	97.2	0	23,607,183
五十里財産区特別会	190,000	680,552	358.2	121,909	64.2	0	558,643
二宮財産区特別会	1,682,000	2,578,075	153.3	1,609,268	95.7	0	968,807
新畑野財産区特別会	2,939,000	2,996,578	102.0	2,895,802	98.5	0	100,776
真野財産区特別会	3,361,000	3,712,405	110.5	3,070,971	91.4	0	641,434
合計	71,207,399,000	68,513,966,298	96.2	66,129,015,869	92.9	594,064,460	1,790,885,969

1 一般会計

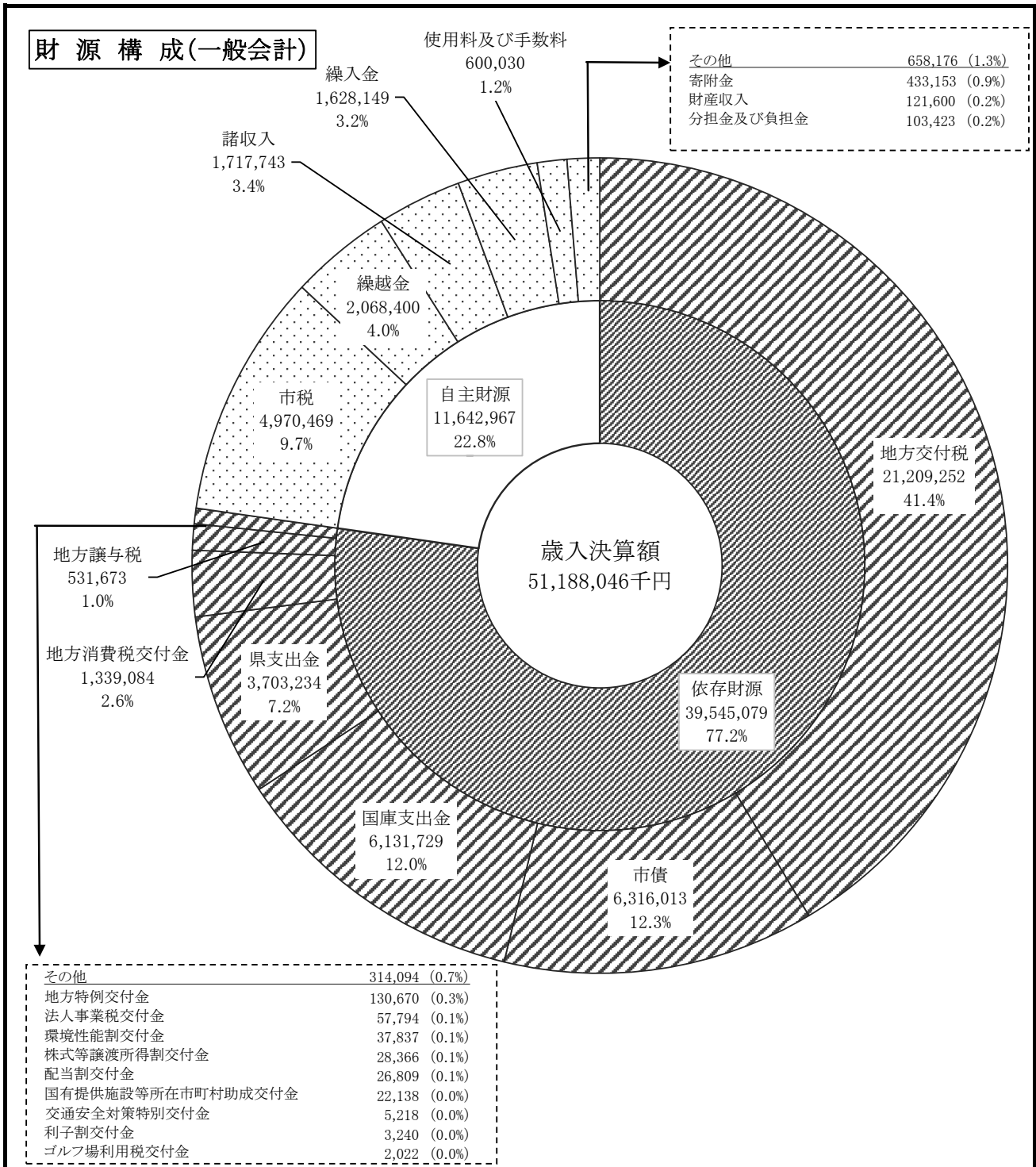
(1) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 市 税	4,970,469	9.7	5,086,164	9.5	△ 115,695	△ 2.3
2. 地 方 譲 与 税	531,673	1.0	522,802	1.0	8,871	1.7
3. 利 子 割 交 付 金	3,240	0.0	3,806	0.0	△ 566	△ 14.9
4. 配 当 割 交 付 金	26,809	0.1	17,113	0.0	9,696	56.7
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	28,366	0.1	19,028	0.0	9,338	49.1
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	57,794	0.1	18,906	0.0	38,888	205.7
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,339,084	2.6	1,249,204	2.3	89,880	7.2
8. ゴルフ場利用税交付金	2,022	0.0	2,083	0.0	△ 61	△ 2.9
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	37,837	0.1	31,304	0.1	6,533	20.9
10. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	22,138	0.0	23,563	0.0	△ 1,425	△ 6.0
11. 地 方 特 例 交 付 金	130,670	0.3	35,248	0.1	95,422	270.7
12. 地 方 交 付 税	21,209,252	41.4	20,405,361	38.2	803,891	3.9
13. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,218	0.0	5,196	0.0	22	0.4
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	103,423	0.2	95,607	0.2	7,816	8.2
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	600,030	1.2	581,813	1.1	18,217	3.1
16. 国 庫 支 出 金	6,131,729	12.0	10,701,698	20.0	△ 4,569,969	△ 42.7
17. 県 支 出 金	3,703,234	7.2	3,603,141	6.8	100,093	2.8
18. 財 産 収 入	121,600	0.2	109,408	0.2	12,192	11.1
19. 寄 附 金	433,153	0.9	365,241	0.7	67,912	18.6
20. 繰 入 金	1,628,149	3.2	3,149,918	5.9	△ 1,521,769	△ 48.3
21. 繰 越 金	2,068,400	4.0	2,093,283	3.9	△ 24,883	△ 1.2
22. 諸 収 入	1,717,743	3.4	984,086	1.9	733,657	74.6
23. 市 債	6,316,013	12.3	4,313,580	8.1	2,002,433	46.4
歳 入 合 計	51,188,046	100.0	53,417,553	100.0	△ 2,229,507	△ 4.2

○ 財 源 構 成

(単位:千円、%)



歳入は市税、諸収入、繰入金等、佐渡市自ら徴収又は収納することのできる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税等、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

歳入総額のうち自主財源は116億4,296万7千円で、22.8%に当たります。前年度は124億6,552万円で歳入総額の23.4%でしたので、構成比では0.6ポイント自主財源の割合が低くなり、金額では8億2,255万3千円減額しています。

また、依存財源は395億4,507万9千円で、77.2%に当たります。前年度は409億5,203万3千円で歳入総額の76.6%でしたので、構成比では0.6ポイント依存財源の割合が高くなりました。

歳入額全体では、国庫支出金が減額したことから22億2,950万7千円減額しています。

○ 市 税 の 状 況

税 目	令和3年度			令和2年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市 民 税	2,056,087	2,023,935	98.4	2,077,103	2,043,691	98.4	△ 19,756	△ 1.0
個 人	1,788,998	1,760,878	98.4	1,824,806	1,795,892	98.4	△ 35,014	△ 1.9
法 人	267,089	263,057	98.5	252,297	247,799	98.2	15,258	6.2
2. 固 定 資 産 税	2,837,721	2,300,951	81.1	2,961,430	2,417,554	81.6	△ 116,603	△ 4.8
固 定 資 産 税	2,823,674	2,286,904	81.0	2,947,241	2,403,365	81.5	△ 116,461	△ 4.8
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	14,047	14,047	100.0	14,189	14,189	100.0	△ 142	△ 1.0
3. 軽 自 動 車 税	299,364	283,271	94.6	297,297	281,353	94.6	1,918	0.7
4. 市 た ば こ 税	350,354	350,354	100.0	332,298	332,298	100.0	18,056	5.4
5. 入 湯 税	13,064	11,958	91.5	12,164	11,268	92.6	690	6.1
合 計	5,556,590	4,970,469	89.5	5,680,292	5,086,164	89.5	△ 115,695	△ 2.3

○ 目的税等の使途に関する調書

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てるため、入湯客に課税しています。

また、平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。森林環境譲与税は森林整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の使用促進等に要する経費に充てるものとされています(平成31年法律第3号 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律)。

1 入湯税

決算額11,958千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	262,788	96,317	30,400	43,700	92,371	8,697
消防施設	238,718	33,473	179,200	1,000	25,045	2,358
環境衛生施設	17,768	8,179	0	0	9,589	903
合計	519,274	137,969	209,600	44,700	127,005	11,958

2 地方消費税交付金

決算額1,339,084千円のうち社会保障財源化分739,242千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	3,043,341	2,007,788	0	56,641	978,912	233,065
社会保険(国保・介護等)	1,861,954	287,168	0	0	1,574,786	374,932
保健衛生	561,897	5,851	0	4,789	551,257	131,245
合計	5,467,192	2,300,807	0	61,430	3,104,955	739,242

3 森林環境譲与税

決算額34,785千円

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
林道・林専道の整備等	21,523	0	0	0	21,523	20,309
林業就業者の育成	12,466	9,750	0	0	2,716	2,716
その他(森林整備)	3,735	0	0	0	3,735	3,735
木造公共建築物の整備等	7,388	0	0	0	7,388	7,388
その他(木材・普及啓発関係)	637	0	0	0	637	637
合計	45,749	9,750	0	0	35,999	34,785

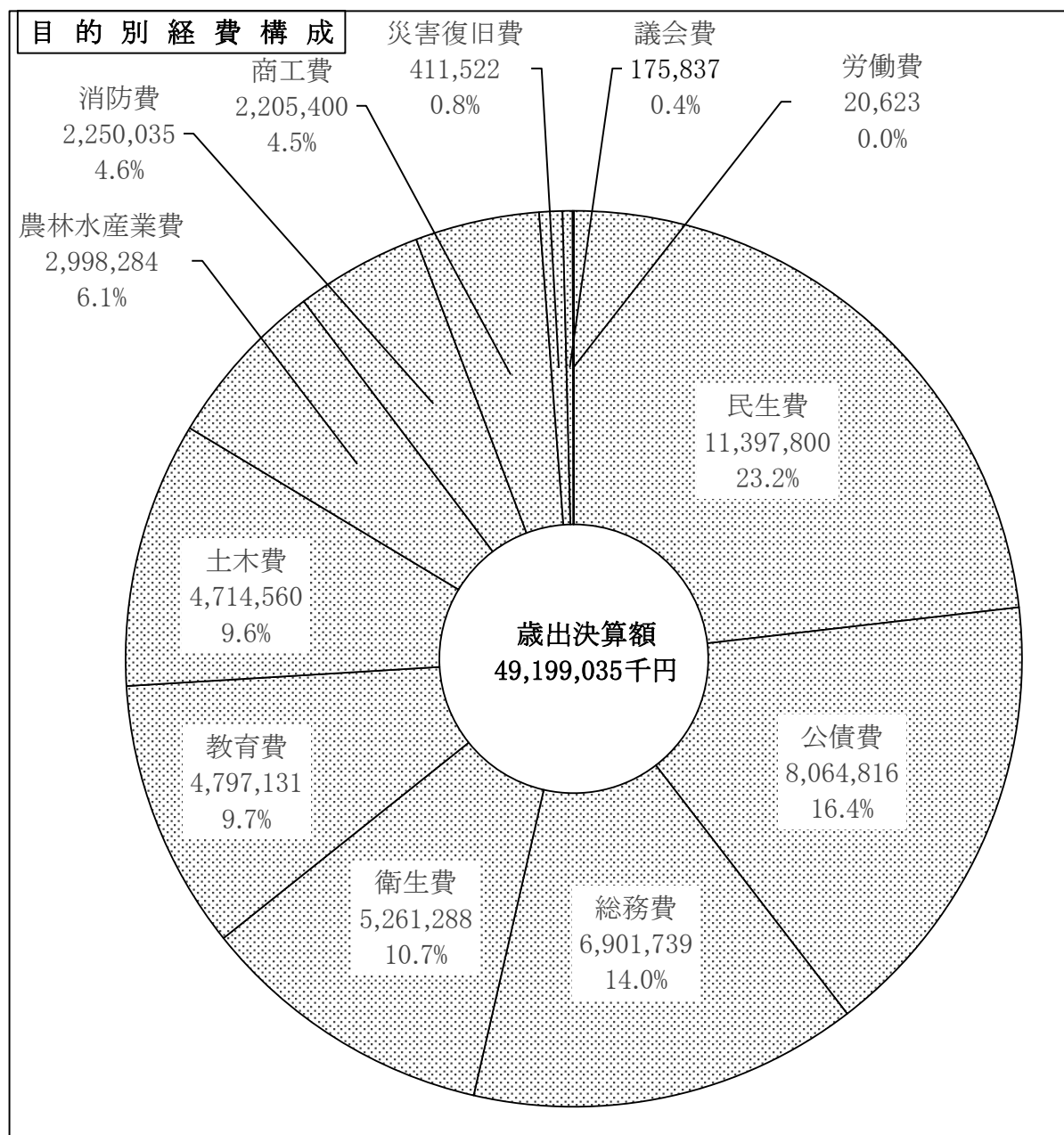
(2) 歳出の状況

○ 目的別内訳

(単位:千円、%)

項 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 議 会 費	175,837	0.4	184,577	0.4	△ 8,740	△ 4.7
2. 総 務 費	6,901,739	14.0	12,322,961	24.0	△ 5,421,222	△ 44.0
3. 民 生 費	11,397,800	23.2	9,848,197	19.2	1,549,603	15.7
4. 衛 生 費	5,261,288	10.7	4,703,652	9.2	557,636	11.9
5. 労 働 費	20,623	0.0	26,461	0.0	△ 5,838	△ 22.1
6. 農 林 水 産 業 費	2,998,284	6.1	3,211,719	6.3	△ 213,435	△ 6.6
7. 商 工 費	2,205,400	4.5	2,276,567	4.4	△ 71,167	△ 3.1
8. 土 木 費	4,714,560	9.6	4,441,794	8.6	272,766	6.1
9. 消 防 費	2,250,035	4.6	2,078,798	4.0	171,237	8.2
10. 教 育 費	4,797,131	9.7	4,498,432	8.8	298,699	6.6
11. 災 害 復 旧 費	411,522	0.8	601,507	1.2	△ 189,985	△ 31.6
12. 公 債 費	8,064,816	16.4	7,154,488	13.9	910,328	12.7
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	49,199,035	100.0	51,349,153	100.0	△ 2,150,118	△ 4.2

(単位:千円)



◆総務費(前年度比 54億2,122万2千円の減)

特別定額給付金給付事業(53億7,288万4千円)が減となったため、総務費は減額となりました。

◆民生費(前年度比 15億4,960万3千円の増)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業(6億7,915万5千円)の増や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(6億5,230万9千円)の増により民生費は増額となりました。

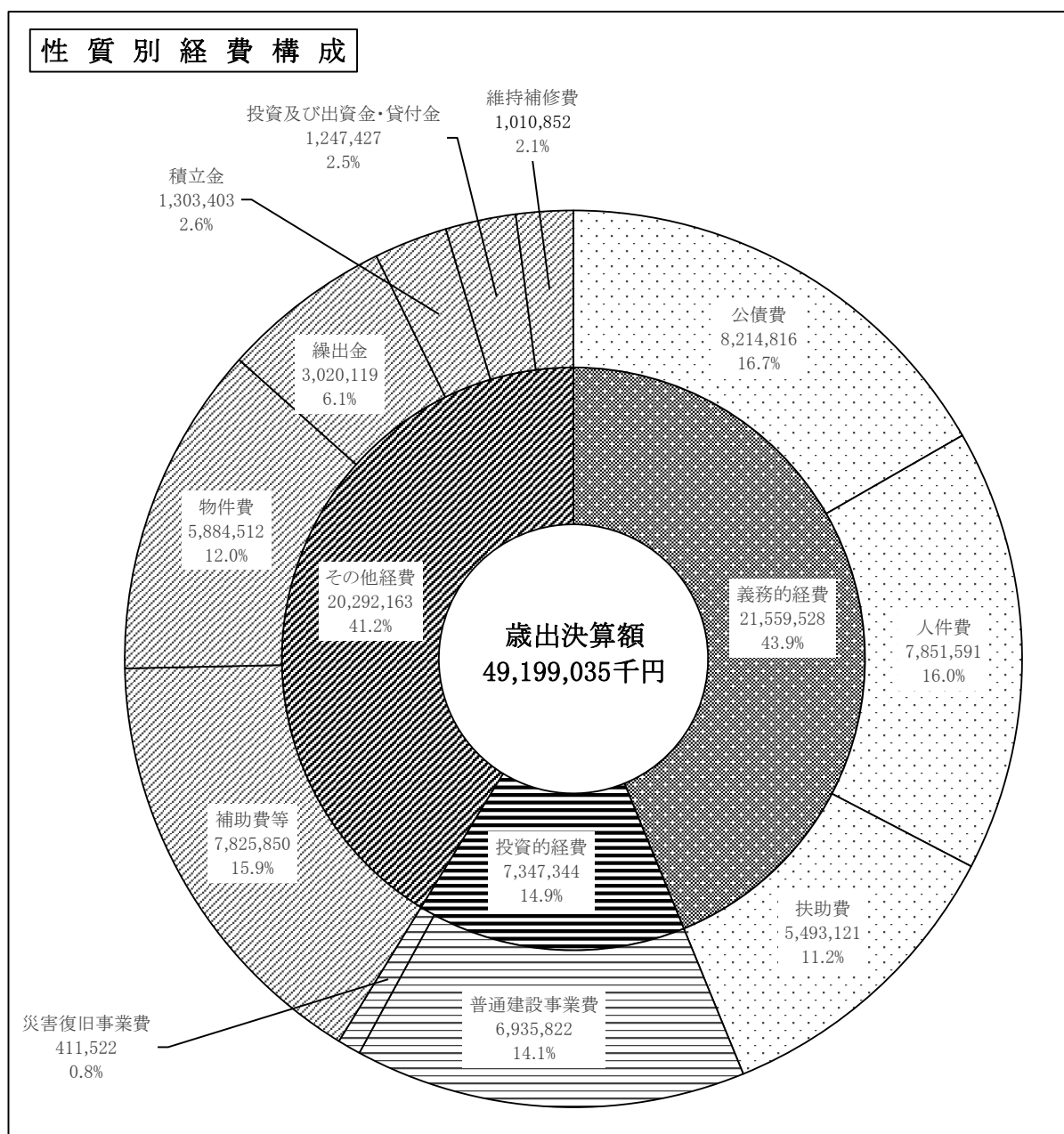
◆衛生費(前年度比 5億5,763万6千円の増)

ワクチン接種体制確保事業(新型コロナ対策)(2億5,246万3千円)の増や一般廃棄物処理施設整備費(3億4,308万3千円)の増により衛生費は増額となりました。

○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	令和3年度		令和2年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1. 人 件 費	7,851,591	16.0	7,926,074	15.4	△ 74,483	△ 0.9
2. 物 件 費	5,884,512	12.0	5,765,652	11.2	118,860	2.1
3. 維 持 補 修 費	1,010,852	2.1	990,336	1.9	20,516	2.1
4. 扶 助 費	5,493,121	11.2	4,240,952	8.3	1,252,169	29.5
5. 補 助 費 等	7,825,850	15.9	12,805,725	25.0	△ 4,979,875	△ 38.9
6. 公 債 費	8,214,816	16.7	7,304,520	14.2	910,296	12.5
7. 投資及び出資金・貸付金	1,247,427	2.5	1,518,833	3.0	△ 271,406	△ 17.9
8. 繰 出 金	3,020,119	6.1	2,988,930	5.8	31,189	1.0
9. 積 立 金	1,303,403	2.6	1,251,002	2.4	52,401	4.2
10. 普通建設事業費	6,935,822	14.1	5,955,622	11.6	980,200	16.5
11. 災害復旧事業費	411,522	0.8	601,507	1.2	△ 189,985	△ 31.6
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	49,199,035	100.0	51,349,153	100.0	△ 2,150,118	△ 4.2



◆義務的経費…公債費、人件費、扶助費 (前年度比 20億8,798万2千円の増)

・歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。

勸奨退職の推進などにより、人件費は減額しましたが、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業などにより扶助費が増額したため、義務的経費は増額となりました。

◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 7億9,021万5千円の増)

・歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。

一般廃棄物処理施設整備費、佐渡中央文化会館整備事業、相川地区認定こども園整備費などの増により、普通建設事業費が増加したため、投資的経費は増額となりました。

◆その他経費…物件費、補助費等、繰出金、積立金、投資及び出資金・貸付金、維持補修費

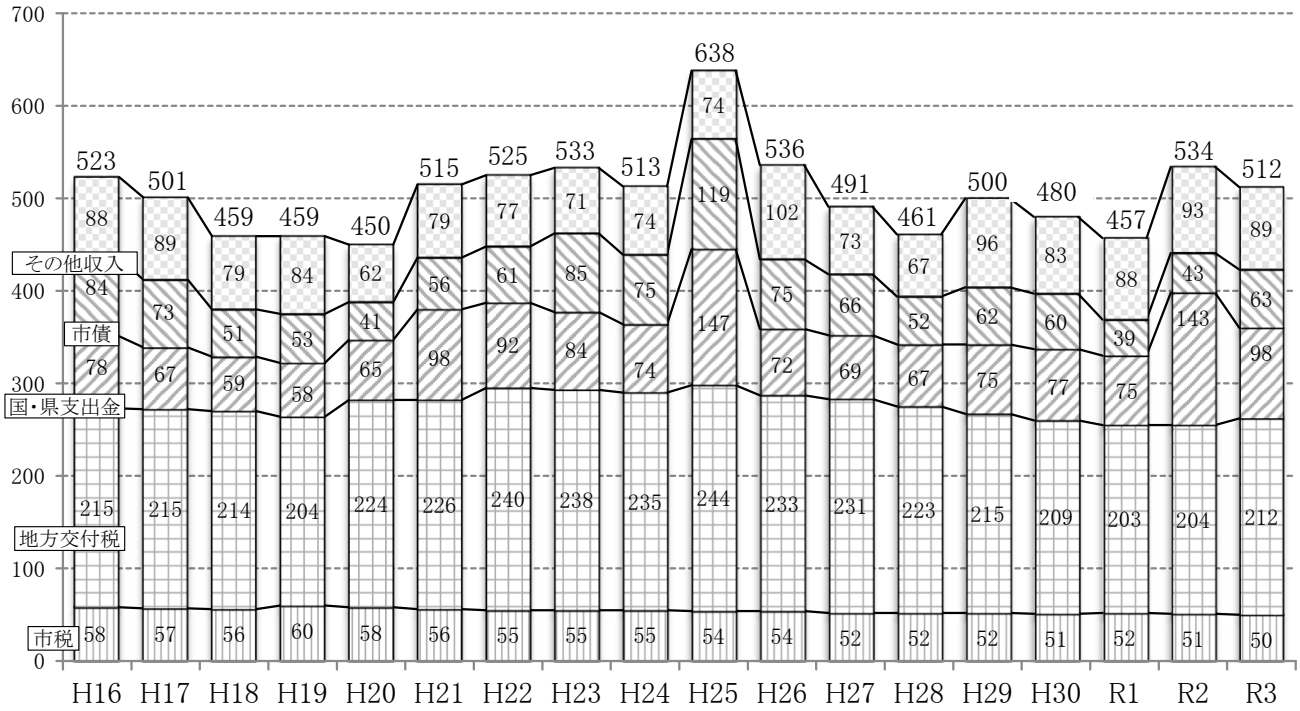
・義務的経費及び投資的経費以外の経費。 (前年度比 50億2,831万5千円の減)

特別定額給付金給付事業の減により補助費が減額したため、その他経費は減額となりました。

(3) 決算額の推移

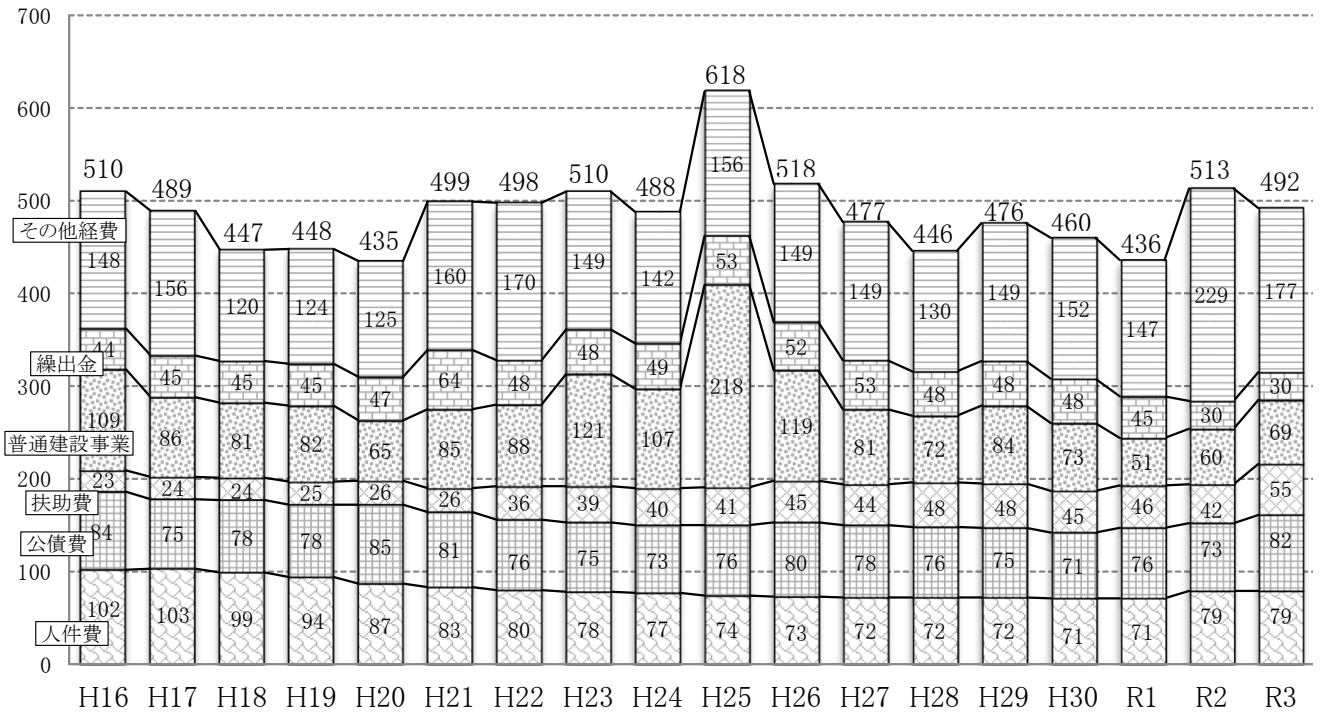
歳入

単位:億円



歳出

単位:億円



(4) 基金現在高

1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	令和2年度 末 残 高	令和3年度中の増減		令和3年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	6,082,341	621,984	438,584	6,265,741	183,400	3.0
減債基金	1,408,775	253,103	192,000	1,469,878	61,103	4.3
行政庁舎建設基金	421,493	1,108	0	422,601	1,108	0.3
地域福祉基金	78,375	7,401	10,300	75,476	△ 2,899	△ 3.7
トキ環境整備基金	136,548	52,461	58,870	130,139	△ 6,409	△ 4.7
国営・県営総合土地改良事業基金	344,515	6	11,251	333,270	△ 11,245	△ 3.3
産業振興基金	151,060	9	22,000	129,069	△ 21,991	△ 14.6
教育文化振興基金	161,327	59,197	121,741	98,783	△ 62,544	△ 38.8
地域振興基金	5,866,364	32,682	242,300	5,656,746	△ 209,618	△ 3.6
堀口基金	144,912	10,877	8,824	146,965	2,053	1.4
過疎地域持続的発展特別事業基金	1,617,372	217,287	349,300	1,485,359	△ 132,013	△ 8.2
世界遺産推進基金	163,757	12,484	0	176,241	12,484	7.6
子ども未来応援基金	53,503	34,801	29,700	58,604	5,101	9.5
計	16,630,342	1,303,400	1,484,870	16,448,872	△ 181,470	△ 1.1

(定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	令和2年度 末 残 高	令和3年度中の増減		令和3年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,456	0	0	12,456	0	0.0
土地開発基金	1,004,720	33	0	1,004,753	33	0.0
計	1,031,614	33	0	1,031,647	33	0.0

2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	令和2年度 末 残 高	令和3年度中の増減		令和3年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	140,891	3	54,000	86,894	△ 53,997	△ 38.3
介護給付費準備基金	308,706	133,666	25,152	417,220	108,514	35.2
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	6	0	0	6	0	0.0
五十里財産区財政調整基金	15,314	0	0	15,314	0	0.0
二宮財産区財政調整基金	13,641	0	0	13,641	0	0.0
真野財産区基金	2,657	0	0	2,657	0	0.0
小水力発電所運営事業基金	32,944	8,236	0	41,180	8,236	25.0
計	514,159	141,905	79,152	576,912	62,753	12.2

(5) 款別主要な施策の成果

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 庁舎建設費	庁舎整備費	目的 新庁舎建設と現庁舎の大規模改修を行い、災害時においても市役所機能が低下せず業務継続が可能となる、災害時の司令塔としての強固な庁舎を整備する。併せて利用者の利便性向上を図る。	62,914,500
		取組実績 実施設計業務を完了させ、令和3年度から令和5年度までの継続工事を発注した。	
	(継続費)庁舎整備費	[施設概要] 防災拠点庁舎(新庁舎) 庁舎部分:鉄筋コンクリート造3階建(延べ面積4,861.80㎡) 渡り廊下部分:鉄骨造3階建(延べ面積219.52㎡)	125,658,538
		成果 実施設計業務を計画スケジュールどおりに実施した。令和5年度の完成に向け、遅延なく庁舎整備を進める。 ・令和3年度進捗予定:8.4%⇒3月末実績:9.2% (建築/電気設備/機械設備工事合算値)	
1項 総務管理費 7目 企画費	佐渡教育コンソーシアム事業	目的 高等学校と市内の多様な関係者や大学などが協働体制を構築し、「地域の未来を担う人材」の育成と子どもたちに「より良い学びの場」を提供する。	55,680
		取組実績 地域との協働について「高校と地域づくり」に関する講演会を開催した。また、地域の課題の把握や解決に向け政策提案を行うSDGs学習会・高校生議会を実施するとともに、学校の要望に応じた地域等とのマッチングによる探究学習の支援に努めた。 ○佐渡教育コンソーシアム幹事会費用弁償：55,680円 ○講演会「高校×地域づくり」：参加者37名 ○高校生議会：参加者23名 ○学校と事業所等とのマッチング：11件	
		成果 高校と地域の協働づくりの重要性について学びを深めることができた。また、コーディネーターによる学校と地域のマッチングを支援し、地域探究学習の充実につながった。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額（円）
1項 総務管理費 7目 企画費	佐渡ふるさと島 づくり寄附金 事業	目的 ふるさと納税制度を通じて、市の自主財源を確保するとともに、多くの方から佐渡を応援いただき、ブランド力向上と地域経済の活性化を図る。	198,733,700
		取組実績 ・寄附金額：計画 350,000,000円 実績 389,582,259円 （前年度比 54,508,993円増） ・寄附件数：計画 17,500件 実績 21,615件 （前年度比 4,084件増） ・返礼品の発送数：23,800品（前年度比4,059品増） （朱鷺と暮らす郷認証米、農場ナチュラルバター&チーズセット等）	
		成果 ポータルサイトや市SNS等を通じて定期的な情報発信及び佐渡の魅力を感じられる地場産品を返礼品に取りそろえ、寄附額の増加に結びつけた。 返礼品を通じた市のPRにより、佐渡ファンの獲得と、市内産業の活性化を推進できた。	
1項 総務管理費 7目 企画費	新エネルギー 導入事業	目的 2050年ゼロカーボンアイランドの実現に向けて、再生可能エネルギーを活用した持続可能な島づくりを推進する。	13,165,029
		取組実績 ○地域再エネ導入戦略策定業務委託料 ・各種調査等実施 9,933,000円 ○蓄電設備設置費補助金 ・補助件数：9件 1,875,000円 ○電気自動車等用V2H充電設備設置費補助金 ・補助件数：2件 771,000円	
		成果 再生可能エネルギーの導入拡大及び脱炭素社会の実現に向けた計画策定や、施策検討で活用する関連データ等を取得した。 補助制度については、個人宅等における太陽光発電の有効活用と非常時等における自立的な電力の確保が図られた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 7目 企画費	交通対策事業	<p>目的</p> <p>廃止代替路線となっている15路線のバス運行を確保するとともに、高齢者等の運賃割引サービスの実施や観光地までの延伸等により公共交通の利用促進を図る。</p> <p>取組実績</p> <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス補助) 249,504,000円 廃止代替路線 15路線37系統 ・利用者数: 204,108人(前年度203,635人)</p> <p>○地域公共交通活性化協議会負担金 3,843,000円</p> <p>(1)路線バス代替実証運行 利用者が減少するバス路線の代替交通としてデマンド交通の実証運行を行い、ニーズ把握及び運行管理体制に関する調査を実施。</p> <p>①わたつデマンドバス(度津線の代替運行) ・期間: 令和3年5月1日～令和4年3月31日 ・利用実績: 508便、乗車人員997人(平均1.96人)</p> <p>②定期路線のデマンド運行(内海府線・前浜線・宿根木線) ・期間: 令和4年3月1日～3月31日 ・定期運行から予約制に変更した場合の運行便数の変化を調査し、デマンド運行の効果を検証。</p> <p>(2)グリーンスローモビリティ実証調査 グリーンスローモビリティを活用した高齢化が進む地域の交通の確保や新たな観光モビリティの可能性について検証を実施。 ・期間: 令和3年10月7日～10月27日 ・使用車両: 7人乗り小型電動カート 2台 ・利用実績 ①小木港～宿根木ルート(1日6便) 延べ304人 ②市街地循環(1日7便～12便) 延べ247人</p> <p>(3)公共交通利用促進事業 病院乗入便パンフレット作成 23,000部 年2回 全戸配布</p> <p>(4)観光二次交通事業 延伸、迂回した観光施設 14か所 ・期間: 令和3年4月～11月(土・日・祝日運行) ・利用実績: 8,441人(前年度4,694人) バス乗り放題パス(1day、2day、3day)販売 ・販売実績: 3,386枚(前年度2,132枚)</p> <p>○運転免許証返納支援事業 2,310,000円 高齢者の運転免許証自主返納を促し、公共交通の利用促進及び交通事故の抑制を図った。 ・バス・タクシー共通利用券交付: 231人(前年度230人)</p> <p>成果</p> <p>生活交通の維持と利用促進を図りつつ、デマンド交通及び新モビリティの活用調査を実施し、公共交通サービスの充実に向けた取組を推進することができた。</p>	257,078,067

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 7目 企画費	海上輸送費支 援事業	<p>目的</p> <p>戦略産品となる原木、水産品、飲料、電気機械及び農産加工品の海上輸送費を支援することにより、流通条件不利性の緩和を図り、生産量及び生産人口の維持、企業の誘致、生産者所得の向上につなげる。</p>	25,196,353
		<p>取組実績</p> <p>対象品目別補助金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原木 8,242,634円 ・その他の水産品 1,166,933円 ・飲料 10,573,044円 ・電気機械 4,451,794円 ・農産加工品 761,948円 	
		<p>成果</p> <p>前年度と比較して海上輸送費が約10%増加し、流通条件不利性の緩和が図られ生産量及び生産人口の維持に努めることができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 11目 移住促進費	U・Iターンサポート事業	<p>目的</p> <p>市内に就労等した方への奨学金返還助成や若者世帯等への引越し費用助成、空き家改修費補助などの支援を拡充し、移住者の負担軽減とする。</p> <p>佐渡UIターンサポートセンターと連携して定住促進を図る。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度移住者数 503人（前年度比△1人） ・移住サポートセンター業務委託料 6,981,480円 ・企業連携推進業務委託料 4,960,000円 ・空き家連携体制構築業務委託料 2,376,000円 ・佐渡UIターンサポーターズ制度構築委託料 426,800円 ・空き家改修費等補助事業補助金 1,700,000円 計画:7件 実績:4件 ・若者定住家賃補助事業補助金 1,900,000円 計画:新規13件 実績:18件 ・移住・就業支援事業補助金 600,000円 計画:2件 実績:1件 ・引越し補助金 300,000円 計画:40件 実績:6件 ・UIターン者奨学金返還支援事業補助金 1,502,000円 計画:30件 実績:10件 ・島留学生生活支援金 130,000円 計画:3件 実績:2件 <p>成果</p> <p>移住者数は前年度と比較し1人減の503人となったが、若者転入者数は325人(前年度比+31人)と増加し、全体比率も65%に向上した。</p> <p>空き家バンクの掲載物件は38件の売買が成立し、空き家の利活用につなげ、空き家活用体制を構築した。</p> <p>各種支援制度の利用促進のため、制度周知や相談体制の充実が必要である。</p>	22,707,076

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 11目 移住促進費	お試し住宅体験事業	<p>目的</p> <p>集落と連携し、集落内の空き家を活用した定住体験住宅を整備し、移住希望者が気軽に佐渡暮らしを体験できる環境を作り、定住につなげる。</p>	17,974,288
		<p>取組実績</p> <p>集落からの活用提案を受けた3棟と旧市営住宅1棟をお試し住宅に改修した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かたがみ住宅(6DK) 6,043,400円 ・まつがさき住宅(8DK) 3,329,700円 ・きょうまち住宅(4K) 4,417,600円 ・はもち住宅B(4K) 1,106,600円 	
		<p>成果</p> <p>定住体験住宅の改修工事が完了し、移住希望者を集落と連携して受け入れる体制を構築した。 これにより、空き家利活用と移住希望者の受入を推進していく。 成果として、9組12人を受け入れ、3組4人の定住につなげた。</p>	
1項 総務管理費 12目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	航路運賃低廉 化事業	<p>目的</p> <p>島民の利便性の向上を図るため、島民の航路運賃をJR並みまで低廉化する。</p>	340,082,284
		<p>取組実績</p> <p>○佐渡航路運賃低廉化事業 339,525,428円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島民利用者数:延べ246,340人(前年度延べ231,673人) ・全体利用の32.1%(前年度33.0%) (準住民対象者) ・離島出身学生:32人(前年度53人) ・定住体験住宅貸付事業:11人(前年度8人) ・大学連携協定:延べ302人(前年度延べ216人) 	
		<p>成果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化による影響が利用実績に表れているが、航路の運賃低廉化を実施することにより住民生活の安定に寄与することができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 12目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	輸送コスト低廉 化事業	目的 農水産物の島外出荷並びに原材料の入荷にかかる海上輸送コストを支援することにより価格差の減少及び販売力強化を図る。	110,739,287
		取組実績 米、野菜類、果物類、鳥獣類、魚介類(生鮮、冷凍もの)の移出及び炭酸ガス、飼料、発泡スチロール箱の移入にかかる海上輸送コストを低減した。 支援件数:29事業者	
		成果 海上輸送費として、流通条件不利性の緩和を図り生産量及び生産人口を維持し、生産者の所得向上につなげた。	
	滞在型観光促 進事業	目的 多様な旅行者ニーズに合わせ、ターゲット・ジャンル別に魅力ある着地型の商品造成を行い、滞在型観光の促進及び満足度・リピート率の向上を図る。	30,215,257
		取組実績 ・体験パック利用者数:470人 ・旅行商品造成による団体利用:2,670人 ・3泊以上滞在型企画乗船券利用者数:1,386人 ・テーマ別観光旅行商品造成数:3種	
		成果 新型コロナウイルス感染症の影響により観光入込客数の落ち込みが続く中、旅行商品造成事業(団体)や3泊以上滞在型企画乗船券開発事業においては、コロナ前を含め過去最大の実績数となり、島内における旅行消費額の向上に寄与することができた。	
	創業・事業拡大 等支援事業	目的 特定有人国境離島地域における持続的な居住が可能となる環境の整備を図るため、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対して、その事業資金の一部を支援する。	552,322,817
		取組実績 補助件数 計画:88件 実績:70件 雇用人数 計画:95人 実績:117人	
		成果 雇用機会の拡充に寄与する創業又は事業拡大を行おうとする民間事業者を支援し、雇用の受け皿づくりを進めた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 13目 コミュニティ活動推進費	地域の活力再生事業	<p>目的</p> <p>人口減少に伴う少子・高齢化が進む地域の課題を解決するため、都市等から人材を受け入れ、地域コミュニティや集落行事等の維持・活性化を図り、地域の賑わい創出と地域への定住を図る。</p> <p>取組実績</p> <p>○地域おこし協力隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規任用 計画:18人 実績:11人 ・継続任用 実績:7人 ・退任 3人（うち定住 1人） <p>○地域活動支援員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選任数 計画:8人(6地区)、1団体(NPO法人) 実績:9人(6地区)、1団体(NPO法人) <p>○域学連携地域づくり応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動した大学等のグループの数 計画:20団体 実績:10団体 ・連携した地域の数 計画:20地域・地区 実績:13地域・地区 ・参加者数(受入数) 計画:220人 実績:101人 <p>成果</p> <p>人口減少が進む地域の課題を解決するため、地域おこし協力隊や地域活動支援員を配置して支援活動を行うことで、佐渡の活性化に向けた地域づくりが進んだ。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、一部の大学が活動を控えたため計画数より少ないが、大学生等による地域活性化を継続的に支援することで、集落活動の維持や地域との継続した交流が図れた。</p>	52,138,689

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 支所及び行政 サービスセンタ ー費	支所・行政サー ビスセンター拠 点化事業	目的 個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、地域活動団体 等が提案する元気な地域づくり支援事業に対する補助金の交付 などにより、地域コミュニティの維持を図る。	21,524,206
		取組実績 ○元気な地域づくり支援事業補助金 ・コミュニティ活動促進事業 計画:53件15,900,000円 実績:25件7,289,000円 加茂湖ウォーターアドベンチャー推進事業 ほか ・コミュニティ活動促進事業(集会施設修繕) 計画:20件5,500,000円 実績:42件8,910,000円 片野尾ふるさと館外壁修繕 ほか ・地域のまつり支援事業 計画:17件29,360,000円 実績:3件3,480,000円 佐渡国鬼太鼓どっこむ ほか	
		成果 支所・行政サービスセンターが地域活性化の拠点となり、地域 の活動を支援し、活力ある地域づくりを推進した。	
1項 総務管理費 15目 防災対策費	防災対策事業	○地域防災力向上支援事業 目的 市民の防災意識の高揚を図り、自助・共助による地域防災力を 高める。	30,364,056
		取組実績 ・防災リーダースキルアップ研修 参加人数:128人 ・自主防災組織訓練奨励金 訓練実施自主防災組織:15組織 ・両津地区自主防災組織説明会 参加自主防災組織:67組織 ○講師謝礼 ほか 279,232円	
		成果 新型コロナウイルス感染症による影響により、防災リーダースキ ルアップ研修、自主防災組織訓練は昨年より参加数が減った。 両津支所が中心となり両津地区で自主防災組織に地区防災 計画の作成の説明会を行った。 今後、各地区で説明会を実施し地区防災計画の促進に努め、 地域防災力を高める。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 空港対策費	空港対策事業	<p>○新潟空港新潟港ターミナルアクセス改善事業</p> <p>目的 佐渡新潟航空路再開までのアクセスを改善し、佐渡市民や佐渡への旅行者等の運賃や移動時間等の負担を軽減する。</p> <p>取組実績 新潟空港－新潟港佐渡汽船ターミナル間に直行便を運行し新潟空港利用者の利便性の向上を図った。 また、路線検索サイトでの検索を可能とし、利用者への周知拡大を行った。 なお、利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響による減便等が続き、対前年比+5.5%にとどまった。 ・年間利用者数：1,681人、1便あたり0.8人） 2,465,477円 （令和2年度：1,593人、1便あたり0.8人）</p> <p>成果 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大幅に減少した状況が続いているが、利用者の運賃や移動時間の負担を減らすことができた。 また、路線検索サイトでの検索を可能とすることで、利用者の利便性を向上することができた。</p>	3,702,968

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 18目 世界遺産推進費	世界遺産登録 推進事業	<p>目的 遺跡の保全活動や将来を担う世代への教育活動の実施等により、世界遺産的価値を後世に継承するための情報発信を強化するとともに、早期の世界遺産の登録実現を目指し、イコモス現地調査に万全を期す。</p> <hr/> <p>取組実績 世界遺産推薦書(原案)のブラッシュアップを行った。 ○世界遺産推薦書作成業務 4,648,675円 ○世界遺産推薦書作成に付随する調査及び協議 276,400円 「佐渡島の金山」のユネスコへの推薦を契機に遺跡等の魅力や価値について県内外にPRを行った。 また、講演会や出前授業などの市民教育を実施し、新たな応援層の拡大を図った。 ○講演会等の実績 ・佐渡金銀山講演会 63名 ・初心者向け連続講座 33名 ・佐渡金銀山体験講座 21名 ・親子で歩く佐渡金銀山遺跡 24名 ・散策現地学習会 119名 ・出前授業 386名 ・出張説明 614名 ○広報誌の作成・配布 979,000円 ・佐渡金銀山だよりNo24・25号 各47,500部 ○ユネスコへの推薦決定懸垂幕等掲出業務 165,000円 ○「佐渡島の金山」PRステッカー車両掲出業務 867,700円 ○世界遺産登録推進活動費補助金 1,418,000円</p> <hr/> <p>成果 「佐渡島の金山」の価値を県内外に周知するとともに、佐渡金銀山に対する関心を高め、世界遺産登録に向けた応援層の拡大を図ることができた。</p>	13,673,758

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 18目 世界遺産推進 費	世界遺産史跡 保存整備費	<p>目的</p> <p>世界遺産の登録を目指す史跡佐渡金銀山遺跡及び関連する文化財の保存修理事業を実施することで、世界遺産の保存と活用を図る。</p>	90,074,589
		<p>取組実績</p> <p>史跡の保存に向けて、金子勘三郎家住宅の保存修理及び北沢浮遊選鉱場の三次元測量を実施した。</p> <p>○金子勘三郎家住宅保存修理事業 66,537,900円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金子勘三郎家住宅主屋保存修理工事監理業務委託料 ・金子勘三郎家住宅主屋保存修理工事 ・金子勘三郎家住宅牛納屋工事設計業務委託料 ・金子勘三郎家住宅牛納屋保存修理工事 <p>○北沢浮遊選鉱場跡三次元測量業務委託料 405,300円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区)</p> <p>来訪者の受入態勢整備のため、上相川地区に解説サイン15基、誘導サイン17基、規制サイン13基を設置した。</p> <p>○上相川地区サイン製作設置業務委託料 16,219,500円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区)</p>	
		<p>成果</p> <p>史跡佐渡金銀山遺跡の保存や活用にかかる整備を実施することで、世界遺産の重要な構成要素の適切な保存を進めることができた。</p>	
	埋蔵文化財調査保存事業	<p>目的</p> <p>埋蔵文化財の保存と活用を推進する。</p>	16,180,201
		<p>取組実績</p> <p>地域の貴重な文化資源である埋蔵文化財について、価値や魅力を知ってもらうため、市民向けの展示会や小中学生を対象とした出前授業を実施した。</p> <p>○地域の特色ある埋蔵文化財活用事業 5,701,340円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前授業(10校):159人 ・平田遺跡展:271人 	
		<p>成果</p> <p>郷土の歴史に触れる機会を提供することで、埋蔵文化財保護に対する市民意識を高めることができた。</p>	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 18目 世界遺産推進費	世界遺産建造物保存整備費	<p>目的 世界遺産の構成資産である西三川地区並びに相川地区の重要文化的景観や鉱山に関連する旧佐渡鉱山採鉱施設(重要文化財建造物)の整備を実施することで、世界遺産関連の町並み物の保存と活用を図る。</p> <p>取組実績 重要文化的景観の保存修理に向けた調査等を実施した。また、重要文化的景観の選定地内における重要な構成要素となっている建造物の修理事業に対し補助金を交付した(西三川2件・相川地区5件)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○建造物の保存修理に向けた現況調査 6,534,000円 ○建造物の修理における設計監理業務委託料 8,679,000円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区) ○重要文化的景観整備事業補助金 22,880,000円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区) <p>重要文化財(旧佐渡鉱山採鉱施設)の保存に向けた工事を実施した。また、活用・防災計画策定のため、基本計画を策定した。事業実施にあたり、専門家の指導を受け、整備の方法等を検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○重要文化財建造物の保存整備 216,177,500円 ・修理方針検討業務委託料 ・大立堅坑櫓及び大立堅坑捲揚機室仮設材設置工事 ・高任粗砕場屋根解体及び仮設屋根設置工事 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区) ○大立地区活用・防災基本計画策定業務委託料 2,585,000円 <p>成果 重要文化的景観や重要文化財建造物の保存や活用にかかる整備を実施することで、世界遺産の関連資産や重要な構成要素となる文化財の適切な保存を進めることができた。</p>	258,499,450

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 18目 世界遺産推進 費	佐渡金銀山ガイ ダンス施設運 営費	目的 佐渡金銀山の価値や魅力を情報発信し、現地へ円滑な誘導を図るとともに、来訪者や地域住民の交流の場としての施設の活用を図る。	23,016,266
		取組実績 佐渡金銀山ガイダンス施設「きらりうむ佐渡」を活用し来館者に佐渡金銀山の魅力や価値を適切に伝えるとともに、現地への見学を促した。 ・展示室観覧者数:11,649人	
		成果 佐渡金銀山に対する利用者等の関心度と理解度を高めることができた。 また、ファミリー層向けのイベントの開催等により施設の誘客及び認知度の向上を図ることができた。	
1項 総務管理費 19目 都市再生整備 計画費	住民ガイド研修 事業	目的 相川地区の市民ガイドを対象に技術研修会を開催し、鉱山町相川を訪れる観光客の満足度向上を図る。	30,000
		取組実績 ・佐渡金銀山ガイド研修の開催 1回 ・研修参加者 35名	
		成果 佐渡金銀山の概要や世界文化遺産登録に向けた取組等を解説し、知識を深めたほか、佐渡テレビのアナウンサーを講師に迎え、「伝わる話し方」を学び、観光客に対し分かりやすいガイドを行ってもらえるようスキルアップを図った。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 19目 都市再生整備 計画費	コミュニティサイ クル整備事業	目的 相川地区にレンタル用Eバイクを導入し、エリア内周遊の二次交通や走行を楽しむアクティビティとして整備することにより、車で来訪した際には素通りしてしまう飲食店や観光スポットへの立ち寄りを促進し滞在時間と消費額の向上につなげる。	1,855,303
		取組実績 ・Eバイク 10台導入 ・サイクルポート看板設置 ・導入後、貸出台数 51台	
		成果 相川地区に新たにレンタル自転車として小径車タイプのEバイクを導入したことによって、より手軽な二次交通の確保が可能となった。 また、モニターツアーを実施したことにより、導入したEバイクの走行精査を行えたほか、これまでサイクリングマップがなかった相川地区のマップ制作のたたき台となるコースを設定することができた。	
弥十郎駐車場 整備事業	弥十郎駐車場 整備事業	目的 駐車場の利活用を検討するため、弥十郎駐車場の敷地測量を実施し、鉾山町相川を訪れる観光客等の利便性向上を図る。	3,185,600
		取組実績 ○弥十郎駐車場再整備地形・用地測量業務委託料 3,185,600円	
		成果 令和5年度の工事实施に向けた測量調査を完了することができた。	
地域防災力向 上支援事業	地域防災力向 上支援事業	目的 重要文化的景観の重要な構成要素となっている相川上町地区を対象として、地域の防災計画を策定し、地域防災力を向上させる。	485,020
		取組実績 上町地区を対象としてワークショップ3回を実施した。 ○相川上町防災ワークショップ企画運營業務委託料 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区)	
		成果 地域の防災意識の向上を図り、将来に向けて文化財を継承するための取組を進めることができた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額（円）
1項 総務管理費 19目 都市再生整備 計画費	景観整備支援 事業	目的 相川地区重要文化的景観の範囲内における歴史的建造物及び周辺景観の保全を図る。	4,321,000
		取組実績 申請のあった歴史的建造物の外観修理事業6件に対し、補助金を交付した。 ○町並み景観整備支援事業補助金 4,321,000円 (※歴史的風致維持向上計画記載事業:相川地区)	
		成果 修理事業を進めることで、相川に残る歴史的な景観を保全することができた。	
商品開発等実 践支援事業	商品開発等実 践支援事業	目的 地元商工業者と連携した歴史文化に関するグッズの商品開発により佐渡金銀山の魅力を広く発信し佐渡のPR強化を図る。	3,628,670
		取組実績 地元商工業者等による佐渡の歴史的風致維持向上のための新たな価値共創にかかる商品企画支援を行った。 商品企画及び開発数:計画10件、実績13件 ○商品開発支援事業補助金 796,000円 ○商品開発販売促進等実践支援業務委託料 2,800,000円	
		成果 統一デザインフォーマットの使用による佐渡製品の一体感と佐渡金銀山に関連する商品のPRにより全体の機運醸成と魅力発信につながった。	
高質空間形成 施設整備事業	高質空間形成 施設整備事業	目的 相川地区の散策路を整備するため、道路や階段等を改修する工事の実施設計及び一部工事を実施し、鉾山町相川の歴史的景観の保存・活用を図る。	16,071,700
		取組実績 ○散策路整備工事実施設計業務委託料 14,571,700円 ○街路防犯灯整備工事 1,500,000円	
		成果 街路防犯灯整備工事により、散策路における景観への配慮を行うとともに、地域の防犯機能の向上を図ることができた。	

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）						
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳費	○戸籍届出事件件数(令和4年3月31日)						
		事件の種類	届出		他市町村 からの送付	計		
			本籍人届 出	非本籍人 届出				
		1	出生	193	43	116	352	
		2	国籍留保	0	0	3	3	
		3	認知	6	0	1	7	
		4	養子縁組	32	2	17	51	
		5	養子離縁	15	0	2	17	
		6	法73条の2・法69条の2	2	0	0	2	
		7	婚姻	91	11	377	479	
		8	離婚	66	2	43	111	
		9	法77条の2・法75条の2	25	0	16	41	
		10	親権・未成年者の後見・ 後見監督	① 届出	2	0	0	2
				② 甲類審判 保全処分	2			2
				③ 計	4	0	0	4
		11	死亡	1,112	22	347	1,481	
		12	失踪	3	0	2	5	
		13	復氏	1	0	1	2	
		14	姻族関係終了	2	0	2	4	
		15	相続人廃除	0	0	0	0	
		16	入籍	78	0	30	108	
		17	分籍	2	0	9	11	
		18	国籍取得	1	0	0	1	
		19	帰化	1	0	0	1	
		20	国籍喪失	3	0	0	3	
		21	国籍選択	0	0	1	1	
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0	
		23	氏の変更	① 法107条1項	1	1	3	5
				② 法107条2項	0	0	0	0
				③ 法107条3項	0	0	0	0
				④ 法107条4項	0	0	0	0
⑤ 計	1			1	3	5		
24	名の変更	0	0	0	0			
25	転籍	68	0	115	183			
26	就籍	0	0	0	0			
27	訂正・更正	① 市町村長職権	86	0	3	89		
		② 法24条2項	21	0	0	21		
		③ 法113・114条	0	0	0	0		
		④ 法116条	2	0	0	2		
		⑤ 続柄の記載訂正(嘱託)	0	0	0	0		
		⑥ 続柄の記載訂正(申出)	1	0	0	1		
		⑦ 計	110	0	3	113		
28	追完	0	0	0	0			
29	その他	1	2	1	4			
30	不受理申出	0	0	4	4			
計		1,817	83	1,093	2,993			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	障害福祉の人材育成・確保事業	<p>目的</p> <p>障害福祉に関する人材の育成及び確保並びに福祉の向上に寄与することを目的に、資格取得や資質向上の費用に対して補助金を交付する。</p>	268,000
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規雇用者への就業支度金 200,000円 対象者:2人（前年度0人） ・相談支援従事者の研修費用 68,000円 対象者:4人（前年度6人） 	
<p>成果</p> <p>福祉施設に正規雇用された就業者及び事業所への相談支援従事者育成にかかる経済的な支援につながった。</p>			
	生活困窮者自立支援費	<p>目的</p> <p>生活困窮者に対する相談支援、就労準備支援、家計改善支援、学習支援事業を実施し、自立を促進する。また、地域共生社会の実現を図るため、市民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり及び世帯全体の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを進める。</p>	43,471,620
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:4,938件(前年度3,811件) ・自立支援プラン作成件数:75件(前年度74件) ・家計再生プラン作成件数:33件(前年度31件) ・就労準備支援事業プラン作成件数:8件(前年度8件) ・家庭学習支援件数:8件(前年度14件) ・CSW相談件数:1,071件(前年度1,065件) ・相談支援包括化推進員相談件数:61件(前年度311件) 	
		<p>成果</p> <p>失業や借金、人間関係など様々な困りごとを抱え経済的に困窮されている方からの相談を受けて、ご本人の状況に応じた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。今年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で相談件数が大幅に増加した。</p> <p>地域力強化推進事業については、CSWの何でも相談やアウトリーチによる世帯全体の包括的な相談支援を行った。また、包括的な相談支援体制の実施に向けて、関係機関による連携及び支援体制づくりに努めた。</p>	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務費	成年後見推進事業	<p>目的 認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利を守り、成年後見制度の普及啓発、法人後見支援、市民後見人養成など成年後見制度の推進を図る。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○成年後見制度普及啓発等事業 9,090,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:549件(前年度533件) ・成年後見セミナーの開催 開催日:6月24日 会 場:金井コミュニティセンター 参加者:30名(前年度52名) ○成年後見制度法人後見支援事業 5,950,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援件数:190件(前年度71件) ・法人後見推進セミナー 開催日:3月10日 会 場:畑野行政サービスセンター 参加者:4法人、6人(前年度6法人、8人) ○市民後見推進事業 11,785,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・養成講座:10回、受講者延べ109人(前年度10回、延べ101人) ・フォローアップ研修:4回、参加者延べ100人(前年度4回、延べ96人) ○地域連携ネットワーク(中核機関) 5,575,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関連絡会議:2回、延べ9人 ・運営委員会:7回、延べ56人 <p>成果 成年後見制度の普及啓発及び円滑な利用促進、法人後見推進及び支援、担い手となる市民後見人の養成等を行い、成年後見制度の推進に努めた。</p>	32,478,289

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	介護老人福祉 の人材育成・確 保事業	<p>目的</p> <p>介護職員の人材確保のため、福祉従事者の資格取得及び就業支援のための補助金を交付し福祉の向上に寄与する。</p>	3,481,000
		<p>取組実績</p> <p>○資格取得費助成事業補助金 1,154,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修課程:計画:10人 実績:12人(うち30歳以下4人) ・社会福祉主事:計画:1人 実績:3人 ・介護福祉士:計画:2人 実績:2人(うち30歳以下1人) ・社会福祉士:計画:1人 実績:0人 ・実務者研修課程:計画:16人 実績:10人(うち30歳以下1人) <p>○就業支援事業補助金 1,158,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学旅費:計画:8人 実績:3人 ・面接旅費:計画:8人 実績:1人 ・就業支度金:計画:10人 実績:8人 <p>○定着支援事業補助金:計画:9人 実績:11人 1,169,000円</p>	
		<p>成果</p> <p>介護職員の資格取得支援や就業、定着支援に助成することにより介護人材の確保につながった。</p>	
	老人保護措置 費	<p>目的</p> <p>環境上及び経済的な理由から在宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活を支援する。</p>	15,734,192
		<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置者数:89人(令和4年3月末現在) 養護老人ホーム待鶴荘:81人 養護老人ホーム松鶴荘:1人 養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家:6人 養護盲老人ホーム第二光が丘ハウス:1人 	
		<p>成果</p> <p>前年度から措置者数が増え、自宅での生活が困難な高齢者の支援につながった。</p>	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人クラブ活動 事業	目的 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対して助成することにより、高齢者の生きがいをづくりを推進する。	4,569,000
		取組実績 ・老人クラブ数:54クラブ(会員数:1,814人) ○単位老人クラブ補助金 2,207,000円 ○老人クラブ連合会補助金 2,325,000円	
		成果 生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を促進することができた。	
高齢者生活支 援事業	高齢者生活支 援事業	目的 在宅福祉サービスの提供により、高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者の負担を軽減する。	12,573,529
		取組実績 ○外出支援サービス 5,273,300円 計画:475人 実績:444人 ○緊急通報サービス 4,709,760円 計画:185人 実績:188人 ○介護用品支給事業 1,588,063円 計画:70人 実績:87人	
		成果 在宅福祉サービス提供により、高齢者の在宅での生活支援につながっている。	
介護手当給付 事業	介護手当給付 事業	目的 寝たきり、認知症等の重度心身障がい者等を介護する介護者に助成することにより、高齢者等の生活の向上と福祉の増進を図る。	11,640,000
		取組実績 ・介護手当受給者数 実績:261人	
		成果 寝たきり等の高齢者を介護する家族への支援により、高齢者の生活の向上と家族への支援につながった。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	介護施設等居 住費助成事業	目的 認知症対応型グループホームを利用する低所得の方の経済的負担を軽減する。	709,230
		取組実績 ○認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担助成事業 ・認知症グループホーム家賃助成対象者実績:3人	
		成果 低所得の方への経済的支援を行うことにより、適切なサービス利用につながった。	
1項 社会福祉費 4目 養護老人ホーム費	待鶴荘運営費	目的 生活環境や経済的理由等により、自宅での生活が困難な高齢者を家庭的な雰囲気の中で生きがいをもって生活できるよう支援する。	20,461,415
	待鶴荘施設サ ービス費	取組実績 入所者数:81人(令和4年3月末現在) ・職員数:正規職員20人、会計年度任用職員21人 ○施設サービス費 賄材料費、介護消耗品費、光熱水費等 ○施設行事等 ミニバスハイク、運動会、敬老会、茶、生花、学芸各クラブ等	46,267,271
		成果 新型コロナウイルス感染症の影響で外出機会が減少した入所者が楽しく生きがいをもって生活できるよう支援した。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 4目 養護老人ホーム費	待鶴荘特定施設入居者生活介護費	目的 養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする方に対し、状態に応じた介護サービスを提供する。	53,640,780
		取組実績 ・入所者数(月平均):66人(令和4年3月末現在) ○介護サービス委託料 47,447,685円 内訳 ・訪問介護(月平均利用者数:42人) 17,564,130円 ・訪問入浴(月平均利用者数:4人) 4,649,400円 ・通所介護(月平均利用者数:39人) 23,566,490円 ・乗降介助(月平均利用者数:1人) 169,650円 ・福祉用具貸与(月平均利用者数:22人) 1,498,015円	
		成果 外部サービス利用型特定施設として、介護支援専門員が作成したサービス計画に基づき、必要な介護サービスを提供することにより、入所生活を支援した。	
1項 社会福祉費 5目 軽費老人ホーム費	ときわ荘運営費	目的 家庭環境、住宅事情などの理由により、自宅などにおいて、生活が困難な方に生きがいを持ち自立し、安全で安心な生活ができるよう支援する。	8,134,100
		取組内容 ・入所者数:43人(令和4年3月末現在) ・職員数:正規職員9人、会計年度任用職員10人 ○施設サービス費	
	ときわ荘施設サービス費	賄材料費、介護消耗品費、光熱水費等 ○施設行事等 敬老祝賀会、園芸、俳句、スポーツ、生花各サークル活動等	26,467,764
		成果 家庭的な雰囲気の中で、生きがいを持って生活できるよう、各種行事(藤見茶会、敬老祝賀会等)やサークル活動ほか必要なサービスを提供し、日常生活を支援した。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																																																					
1項 社会福祉費 6目 障害福祉費	障害者外出支 援事業	<p>目的 障がい者にかかる作業所等通所交通費や通院交通費等の一部助成を行う。</p> <p>取組実績 ○心身障害者通所費助成事業 7,055,020円 ・助成延べ件数：2,152件(前年度2,055件) ○通院交通費助成事業 6,740,040円 ・指定難病等助成延べ件数：511件(前年度513件) ・人工透析助成延べ件数：1,112件(前年度1,122件)</p> <p>成果 交通費等の一部助成の実施により、障がい者の経済的な負担の軽減につながった。</p>	19,940,288																																																																					
	障害福祉サー ビス費	<p>目的 障がい児や障がい者が、その有する能力や特性に応じ、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスの提供により障がい児や障がい者の自立を支援する。</p> <p>取組実績 ○障がい児通所サービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>利用延件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">障害児通所 給付費</td> <td>児童発達支援</td> <td>234件</td> <td>4,521,619円</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td>265件</td> <td>30,192,692円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>499件</td> <td>34,714,311円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画相談支援(サービス等利用計画)</td> <td>248件</td> <td>3,933,320円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>747件</td> <td>38,647,631円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○障がい福祉サービス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>利用延件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">介護給付費</td> <td>居宅介護等</td> <td>1,328件</td> <td>83,936,725円</td> </tr> <tr> <td>生活介護・療養介護</td> <td>2,259件</td> <td>500,019,989円</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>317件</td> <td>17,471,220円</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援等</td> <td>1,405件</td> <td>222,714,219円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>5,309件</td> <td>824,142,153円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">訓練等給付費</td> <td>共同生活援助</td> <td>580件</td> <td>70,343,830円</td> </tr> <tr> <td>自立訓練等</td> <td>74件</td> <td>13,962,063円</td> </tr> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>193件</td> <td>21,858,496円</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援</td> <td>2,800件</td> <td>315,921,938円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>3,647件</td> <td>422,086,327円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画相談支援(サービス等利用計画)</td> <td>2,130件</td> <td>35,706,569円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特定障害者特別給付費</td> <td>1,980件</td> <td>19,013,619円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>13,066件</td> <td>1,300,948,668円</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果 生活支援、訓練、介護等の障がい福祉サービスを給付し、障がい児や障がい者の自立の促進に努めた。</p>	区 分		利用延件数	支給額	障害児通所 給付費	児童発達支援	234件	4,521,619円	放課後等デイサービス	265件	30,192,692円	小計	499件	34,714,311円	計画相談支援(サービス等利用計画)		248件	3,933,320円	合計		747件	38,647,631円	区分		利用延件数	支給額	介護給付費	居宅介護等	1,328件	83,936,725円	生活介護・療養介護	2,259件	500,019,989円	短期入所	317件	17,471,220円	施設入所支援等	1,405件	222,714,219円	小計	5,309件	824,142,153円	訓練等給付費	共同生活援助	580件	70,343,830円	自立訓練等	74件	13,962,063円	就労移行支援	193件	21,858,496円	就労継続支援	2,800件	315,921,938円	小計	3,647件	422,086,327円	計画相談支援(サービス等利用計画)		2,130件	35,706,569円	特定障害者特別給付費		1,980件	19,013,619円	合計		13,066件	1,300,948,668円
区 分		利用延件数	支給額																																																																					
障害児通所 給付費	児童発達支援	234件	4,521,619円																																																																					
	放課後等デイサービス	265件	30,192,692円																																																																					
	小計	499件	34,714,311円																																																																					
計画相談支援(サービス等利用計画)		248件	3,933,320円																																																																					
合計		747件	38,647,631円																																																																					
区分		利用延件数	支給額																																																																					
介護給付費	居宅介護等	1,328件	83,936,725円																																																																					
	生活介護・療養介護	2,259件	500,019,989円																																																																					
	短期入所	317件	17,471,220円																																																																					
	施設入所支援等	1,405件	222,714,219円																																																																					
	小計	5,309件	824,142,153円																																																																					
訓練等給付費	共同生活援助	580件	70,343,830円																																																																					
	自立訓練等	74件	13,962,063円																																																																					
	就労移行支援	193件	21,858,496円																																																																					
	就労継続支援	2,800件	315,921,938円																																																																					
小計	3,647件	422,086,327円																																																																						
計画相談支援(サービス等利用計画)		2,130件	35,706,569円																																																																					
特定障害者特別給付費		1,980件	19,013,619円																																																																					
合計		13,066件	1,300,948,668円																																																																					

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 6目 障害福祉費	障害者就労支援事業	<p>目的 障がい者等に対しての短期の職場実習において、実習者への手当の支給及び実習を受け入れる事業所への協力費の交付等により、障がい者の職場実習の機会を拡大し、就業の促進を図る。</p> <p>取組実績 ○障がい者就労支援業務委託料 530,196円 ・通所作業所利用者及び職員対象の企業見学会 参加者:17名 ○就労訓練協力費 19,000円 ・協力事業所数:2事業所 ・受入委託日数:19日 ○就労訓練給付費 26,600円 ・給付対象者数:4名 ・給付日数:38日 ○福祉施設から一般就労への移行者数:10人</p> <p>成果 障がいのある方の職場実習の機会の拡大及び就労能力の向上に努めた。また民間企業等に障がい者への見識を深めることに努めた。</p>	578,876
	障害福祉施設等整備費	<p>目的 障がい福祉サービスを提供する施設の老朽等に伴い、施設の改修により、利用者の利便性向上を図り、安定的に福祉サービスを受けられる環境を整える。</p> <p>取組実績 ○障害福祉施設外壁改修工事 11,015,400円</p> <p>成果 障害福祉施設の外壁改修工事を実施したことにより、障がい者の安定的な福祉サービスの利用が図られた。</p>	14,623,510

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	公立保育所運営費	○幼児教育無償化に伴う副食費免除 目的 幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市が負担し、保護者の負担軽減を図る。	243,746,597
		取組実績 ・公立保育園16園:20,988,000円 延べ:4,664人 ・へき地保育園2園:108,000円 延べ:24人 ・公立幼稚園3園:1,683,000円 延べ:374人	
		成果 幼児教育無償化と併せて、保護者の負担軽減が図られた。	
私立保育所支援費	○私立保育園運営委託料 目的 私立保育園に乳幼児保育を委託し、児童の健全育成を図る。	752,408,246	
			取組実績 ・委託料:私立保育園7園:550,861,590円 延べ5,961人 うち副食費:11,133,000円 延べ2,474人 (委託料負担割合:国1/2・県1/4・市1/4)
			成果 幼児教育無償化対象外の副食費について、副食費免除対象者以外の3歳以上児童分を佐渡市で負担し、保護者の負担軽減が図られた。
児童福祉の人材育成・確保事業	目的 資格取得及び就業のための費用に対し、補助金を交付し、人材の育成及び確保並びに児童福祉の向上に寄与する。	2,827,000	
	取組実績 ○人材育成事業 ・資格取得支援 実績:2人 67,000円 ○人材確保事業 ・定着支援(就業支度金) 実績:12人 2,400,000円 ・定着支援(住宅支援) 実績:3人 360,000円		
	成果 資格取得にかかる受験料、旅費等の費用を補助し、人材育成を図った。また、就業支度金や家賃を補助し、人材確保につなげた。		

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	相川地区認定 こども園整備費	目的 老朽化と耐震不足等により、あいかわ幼稚園及び相川保育園を統合し園舎を移転新築する。	296,762,161
		取組実績 ・園舎建設工事 288,743,600円	
		成果 新たな用地で新園舎建設工事を実施した。	
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対 策事業	○子育て支援センター充実事業 目的 子育てに孤立感を感じたり、ネット情報等に流され子育てに自信が持てない親が増加していることから、本事業を実施し、子育ての不安や負担を軽減する。	2,297,114
		取組実績 ・実施回数 計画:120回 実績:97回 ・参加世帯 計画:延べ480世帯 実績:延べ377世帯	
		成果 助産師が子育て支援センターに出向き、子育て中の母親たちの不安や悩みに耳を傾け、寄り添うことにより、必要な支援を各担当と連携し対応することができた。	
		○いのちの授業 目的 子どもたちにいのちの大切さを伝え、自己肯定感を育み、他者への関わりを学ぶ機会を与える。	
		取組実績 ・実施校 計画:小中学校35校 高校5校 保育園3園 実績:小中学校13校 高校3校 保育園2園	
		成果 子どもたちが望まれて誕生してきたこと、誕生は奇跡であるということを学び、親や他者への愛情を育み、自己肯定感を高めることができた。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																									
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て支援対策事業	<p>○たからじま遊びの広場</p> <p>目的 子育てに悩みながらも共感できる仲間づくりができない子育て世代が増えている傾向にあることから、イベント等に合わせ、子どもの遊び場を開設し、子どもを遊ばせながら母親や父親の話に耳を傾け、育児の大変さに共感し、心の休息の場を提供する。</p>																																										
		<p>取組実績</p> <p>・参加者数 計画:500人 実績:386人</p> <p>成果</p> <p>大勢の子ども達と保護者が集まり、笑顔あふれる楽しい一日を過ごすことができた。</p> <p>また、日ごろ子育てに追われている母親や父親の他愛もない話に専門職が耳を傾け、労い、子ども達を地域全体で育てていこうというメッセージを伝えることができた。</p>																																										
	児童発達支援事業	<p>目的</p> <p>発達障がいやその傾向にある子供に対し、発達の遅れや特性に早期に気付き、適切な支援や療育を始めることで、発達を促し、円滑に社会活動に参加できるよう、指導や助言を行う。</p>	2,082,441																																									
		<p>取組実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>巡回延回数</th> <th>指導園児実人数</th> <th>指導園児延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・園等巡回支援事業</td> <td>188回</td> <td>247人</td> <td>481人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="2">相談実績</th> </tr> <tr> <th>実件数</th> <th>延べ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・発達支援相談事業</td> <td>27件</td> <td>30件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業 (児童発達支援事業)</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>開催</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・幼児療育支援教室(じゃんぷ)</td> <td>217回</td> <td>72人</td> <td>1,017人</td> </tr> <tr> <td>・幼児ことばこころの教室(さくらんぼ)</td> <td>138回</td> <td>27人</td> <td>206人</td> </tr> <tr> <td>・おでかけさくらんぼ</td> <td>100回</td> <td>39人</td> <td>209人</td> </tr> <tr> <td>・幼児動作療法教室(まつぼっくり)</td> <td>18回</td> <td>4人</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果</p> <p>障がいのある子どもに対して、個々の特性に合った適切な対応をすることで、子どもの力を伸ばすとともに自己肯定感を高め、また早期に支援することで学校生活が安定し、子どもが自分に自信を持ち、周囲と円滑に関わっていくことができた。親への気持ちに寄り添い、親自身が安定することで、子どもの発達が促された。</p>		事業	実績			巡回延回数	指導園児実人数	指導園児延人数	・園等巡回支援事業	188回	247人	481人	事業	相談実績		実件数	延べ件数	・発達支援相談事業	27件	30件	事業 (児童発達支援事業)	実績			開催	実人数	延べ人数	・幼児療育支援教室(じゃんぷ)	217回	72人	1,017人	・幼児ことばこころの教室(さくらんぼ)	138回	27人	206人	・おでかけさくらんぼ	100回	39人	209人	・幼児動作療法教室(まつぼっくり)	18回	4人
事業	実績																																											
	巡回延回数	指導園児実人数	指導園児延人数																																									
・園等巡回支援事業	188回	247人	481人																																									
事業	相談実績																																											
	実件数	延べ件数																																										
・発達支援相談事業	27件	30件																																										
事業 (児童発達支援事業)	実績																																											
	開催	実人数	延べ人数																																									
・幼児療育支援教室(じゃんぷ)	217回	72人	1,017人																																									
・幼児ことばこころの教室(さくらんぼ)	138回	27人	206人																																									
・おでかけさくらんぼ	100回	39人	209人																																									
・幼児動作療法教室(まつぼっくり)	18回	4人	36人																																									

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																		
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子ども若者相談事業	<p>目的 次世代を担う佐渡の子ども若者が健やかに成長し、社会との関わりを持ちながら、自立した個人として自己の確立を目指すために妊娠期から乳幼児期、青年期まで切れ目なく支援する。</p> <p>取組実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業</th> <th colspan="2">相談実績</th> </tr> <tr> <th>実件数</th> <th>延べ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・家庭児童相談事業</td> <td>273件</td> <td>2,030件</td> </tr> <tr> <td>・若者相談事業</td> <td>52件</td> <td>302件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業 (親育ち・子育て応援事業)</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>開催</th> <th>実人数</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・BPプログラム (4回コース)</td> <td>4回</td> <td>7人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>・セカンドステップ (13回コース)</td> <td>39回</td> <td>42人</td> <td>443人</td> </tr> <tr> <td>・NPプログラム (7回コース)</td> <td>7回</td> <td>4人</td> <td>22人</td> </tr> <tr> <td>・パパさん講座 (4回コース)</td> <td>8回</td> <td>14人</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table> <p>成果 育児不安や不適切な養育をしている親等に対し、関係機関が連携し支援することで、児童虐待の防止につなげることができた。 また、不登校、ひきこもりについても教育委員会、社会福祉課等と情報共有を行い、支援にあたることで、子どもが社会に一步踏み出せる機会を与えることができた。</p>	事業	相談実績		実件数	延べ件数	・家庭児童相談事業	273件	2,030件	・若者相談事業	52件	302件	事業 (親育ち・子育て応援事業)	実績			開催	実人数	延べ人数	・BPプログラム (4回コース)	4回	7人	25人	・セカンドステップ (13回コース)	39回	42人	443人	・NPプログラム (7回コース)	7回	4人	22人	・パパさん講座 (4回コース)	8回	14人	46人	6,029,374
	事業	相談実績																																			
実件数		延べ件数																																			
・家庭児童相談事業	273件	2,030件																																			
・若者相談事業	52件	302件																																			
事業 (親育ち・子育て応援事業)	実績																																				
	開催	実人数	延べ人数																																		
・BPプログラム (4回コース)	4回	7人	25人																																		
・セカンドステップ (13回コース)	39回	42人	443人																																		
・NPプログラム (7回コース)	7回	4人	22人																																		
・パパさん講座 (4回コース)	8回	14人	46人																																		
	放課後児童健全育成事業者補助事業	<p>目的 放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対し、その事業に要する経費について補助金を交付し、児童の健全な育成を支援する。</p> <p>取組実績</p> <p>○放課後児童健全育成事業 秘密基地おおぞら吉井 4,460,500円</p> <p>○放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業 秘密基地おおぞら吉井 59,400円</p> <p>成果 放課後における児童の居場所を確保するとともに、保護者の勤労支援が図られた。</p>	4,519,900																																		

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子どもが元気な 佐渡が島(たか らじま)事業	目的 佐渡市に生まれた子どもの誕生を祝い、次世代を担う子どもの健やかな成長を願うとともに、子育てにかかる費用の経済的負担軽減を図ることを目的に、子どもの保護者に対し、出生祝金を支給する。	21,300,000
		取組実績 児童1人につき現金10万円支給 ・出生祝金支給者数:210人 ・対象児童数:213人 21,300,000円	
		成果 子育てにかかる費用の経済的負担軽減が図られた。	
	多子世帯出産 成長祝金事業	目的 多子世帯の子育てにかかる経済的負担を軽減することにより、子育て世代の第3子以降の妊娠、出産の後押しとなり、かつ、本市の重要課題である少子化の減速、移住・定住の促進及び本市の活性化に寄与するため、出産成長祝金を支給する。	35,494,321
		取組実績 ○定期給付 児童1人につき現金20万円支給 ・出産成長祝金支給者数:60人 ・対象児童数:62人 12,400,000円 ○特例給付 児童1人につき現金5万円、商品券5万円支給 ・成長祝金支給者数:198人 ・対象児童数:222人 22,200,000円	
		成果 多子世帯の子育てにかかる費用の経済的負担軽減が図られた。	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱費	○各届出件数				
		届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		資格取得・申出	642	676	△ 34	
		資格喪失・申出	6	12	△ 6	
		不在・解除	3	9	△ 6	
		申請免除訂正	1	0	1	
		申請免除追加	2	2	0	
		申請免除取消	0	0	0	
		基礎年金番号訂正	2	2	0	
		種別変更	122	128	△ 6	
		資格関係記録訂正	0	0	0	
		資格関係記録追加	0	0	0	
		資格関係記録取消	0	2	△ 2	
		生年月日訂正	0	0	0	
		免除理由該当	74	77	△ 3	
		免除理由非該当	8	10	△ 2	
		付加保険料納付・辞退	65	82	△ 17	
		付加保険料該当・非該当	3	2	1	
		基礎年金番号通知書再交付申請書	1	0	1	
		国民年金保険料免除申請書	517	639	△ 122	
		国民年金保険料学生納付特例申請書	171	186	△ 15	
		国民年金保険料産前産後免除申請書	16	22	△ 6	
		裁定請求書	老齡基礎年金	15	19	△ 4
			障害基礎年金	49	46	3
			遺族基礎年金	0	2	△ 2
			寡婦年金	1	0	1
			死亡一時金	10	16	△ 6
			特別一時金	0	0	0
			未支給年金	22	33	△ 11
特別障害給付金	0		0	0		
年金生活者支援給付金	107	119	△ 12			
諸変更届	死亡届	111	148	△ 37		

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊 娠・出産事業	○特定不妊治療費助成事業 目的 妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦を対象に、治療費の一部、交通費(船賃)、宿泊費を助成し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援する。	26,011,951
		取組実績 ・助成件数:計画15件 実績5件 延べ6件 ・助成金額:560,350円 (うち交通費助成206,850円、宿泊費助成3,500円)	
		成果 治療は市外の医療機関で行うことが多いため、新型コロナウイルス感染症の影響か例年よりも申請件数が減少したが、申請のあった世帯に対しては、治療費等の助成を行ったことで、経済的・精神的不安の軽減につながった。	
		○離乳食講習事業 目的 離乳食のスタートを控えた夫婦を対象に、不安なく子育てができるよう離乳食講習会(調理実習)を開催する。	
		取組実績 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加対象者を第1子に限定して開催した。 計画12回:120人 実績12回:参加者79人 実績:39,940円	
		成果 新型コロナウイルス感染症のため、対象者を限定した開催とはなったが、初めての子育てで抱える不安を軽減するための場を提供することができた。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	すこやかな妊 娠・出産事業	○パパママセミナー事業 目的 おおむね妊娠6～7か月の妊婦とその夫を対象に、安心して出産を迎えるための出産準備に関する教室を開催する。	
		取組実績 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加対象者を初産妊婦に限定して開催した。 ・計画6回:60人 実績6回:妊婦参加者31人 ・実績:141,610円	
		成果 新型コロナウイルス感染症のため、対象者を限定した開催とはなったが、初めての出産を前に抱える不安を軽減するための場を提供することができた。	
		○プレママカフェ事業 目的 孤立を防ぐため、妊婦の仲間づくりの場や妊娠期の悩みを専門職に相談できる場を提供する。	
		取組実績 ・計画5回:25人 実績4回:妊婦参加者15人 ・実績:40,275円	
		成果 ヨガやベビーマッサージ等を実施。新型コロナウイルス感染症対策で仲間づくりの時間があまり作れなかったが、悩みを専門職に相談できる場を提供することができた。	
		○産婦健診審査事業 目的 産婦に対して1か月産婦健診の費用を助成することで、健康保持増進、異常の早期発見及び早期治療並びに経済的負担の軽減を図る。	
		取組実績 ・助成件数:計画300回 実績194件(うち19件は市外) ・実績:1,039,810円	
成果 産婦の健康保持増進、異常の早期発見及び早期治療並びに経済的負担の軽減につながった。			

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	健康づくり事業	○自殺予防対策事業 目的 自殺のサインに気づき必要に応じて専門機関へつなぐ等、ゲートキーパーの役割を担う人材の養成のため、研修会を実施する。	1,970,899
		取組実績 こころのゲートキーパー養成研修会 ・計画1回 実績1回、17人 ・実績:35,940円	
		成果 職員や専門機関のスタッフに対し研修会を開催することで、自殺のサインに気づき、必要に応じて専門機関につなぐ等、相談支援能力の向上を図った。	
う蝕予防事業	○子どものむし歯対策事業 目的 乳幼児期のむし歯有病率低下を目指して、乳幼児を持つ親に対し、乳幼児期からのむし歯予防のための歯科保健指導を行う。	5,253,856	
			取組実績 ・保育園歯科健康教室:計画20回 実績9回 ・歯科保健指導: 計画50回 実績47回、参加者350人 フッ化物歯面塗布:受診延人数1,874人 ・実績:5,253,856円
			成果 保育園歯科教室や歯科保健指導、フッ化物歯面塗布券の送付等を行い、乳幼児期のむし歯有病率の低下を図った。
1項 保健衛生費 3目 健康増進費	健康増進費	○高齢者の歯周疾患検診事業 目的 歯や歯肉の状態や口腔清掃状況を確認することで、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防し、心身機能の低下を防止することで高齢期に必要な歯科保健水準の向上を図る。	96,430,598
		取組実績 ・後期高齢者歯科健康診査 627,690円 対象者数1,275人 受診人数:計画220人 実績141人	
		成果 当初見込んだ計画は下回ったが、住民が参加しやすい方法で実施し、高齢者の歯周疾患予防につながった。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 3目 健康増進費	健康増進費	<p>○子宮頸がん検診事業</p> <p>目的 子宮頸がんは特に若い年齢層において罹患率が増加傾向にあることから、検診を実施することにより早期に発見し早期治療に結び付ける。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・子宮頸がん検診 6,164,732円 対象者数22,964人 受診人数:計1,700人 実績1,790人</p>	
		<p>成果</p> <p>早期発見、早期治療のための検診を積極的に実施した。特に無料クーポン対象者にはパンフレットを配布し子宮頸がんの正しい知識の普及、及び市民の健康水準の向上を図った。</p>	
		<p>○乳がん検診事業</p> <p>目的 乳がん検診の罹患率、及び死亡率は年々増加していることから、検診を実施することにより早期に発見し早期治療に結び付ける。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・乳がん検診 7,700,483円 対象者数19,939人 受診人数:計画2,000人 実績2,064人</p>	
		<p>成果</p> <p>早期発見、早期治療のための検診を積極的に実施した。特に無料クーポン対象者にはパンフレットを配布し乳がんの正しい知識の普及、及び市民の健康水準の向上を図った。</p>	
		<p>○後期高齢者健康診査事業</p> <p>目的 後期高齢者の健康の保持・増進・生活習慣病等の重症化予防、及び生活の質の維持・確保・フレイル等の高齢者の特性を踏まえて健康状態を総合的に把握するため実施する。</p>	
		<p>取組実績</p> <p>・後期高齢者健康診査 21,053,273円 対象者数12,612人 受診人数:計画4,020人 実績2,918人</p>	
		<p>成果</p> <p>早期発見、早期治療のための検診を積極的に実施した。これまでの集団健診に加え、広く受診の機会を提供するため市内の一部の医療機関で個別健診を実施した。</p>	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 5目 健康保養センター費	温泉利用促進事業	<p>目的</p> <p>市民の健康増進及び福祉の向上に資するとともに、温泉利用を促進することを目的とする。</p> <p>さらに、温泉施設の持つ資源性に注目し、多目的な利用を促進することにより、利用層の多い高齢者だけでなく新たな客層の誘客促進と地域コミュニティの活性化を目指す。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉回数券販売促進事業 計画:4,744冊 実績:4,574冊 ・高齢者向け入浴支援事業 計画:11,574人 実績:14,279人 ・温泉入浴送迎支援事業 計画:206回 実績:680回 ・温泉利用健康増進事業 計画:330回 実績:583回 ・相川地区入浴施設確保対策事業 計画:12,000人 実績:5,849人 ・無償貸付入浴施設経営継続緊急支援事業 計画:9,721,000円 実績:13,955,000円 <p>成果</p> <p>令和3年度から補助率や補助内容を見直した結果、実績及び補助金額が増加し、概ね計画通りか計画以上の実績をあげた。</p> <p>市有4施設の利用者数は令和2年度151,905人から令和3年度149,426人と減少したが、運営者変更に伴う営業時間の短縮が大きな要因である。</p>	42,361,453
1項 保健衛生費 7目 環境衛生費	空家対策事業	<p>目的</p> <p>空家等の適正な管理等を周知し、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともにその生活環境の保全を図る。</p> <p>取組実績</p> <p>老朽危険廃屋の解体、撤去及び処分に要する経費に対し、助成を行った。</p> <p>また、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態の特定空家等について、法に基づく略式代執行による解体、条例に基づく緊急安全措置の工事を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 14,783,000円 ・助成件数:19件 ○空家対策工事 2,888,600円 ・実施件数:1件 ○安全措置工事 5,198,600円 ・実施件数:2件 <p>成果</p> <p>老朽危険廃屋対策支援事業補助金及び空家対策工事等により前年より特定空家等の件数が減少し、日常生活における市民の安心・安全を確保した。</p>	25,545,938

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	浄化槽事業	目的 生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置に対し補助金を交付する。	17,764,615
		取組実績 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置費補助金(5人槽)…29基 10,208,000円 ・浄化槽設置費補助金(7人槽)…7基 3,087,000円 ・浄化槽設置費補助金(10人槽)…1基 588,000円 ・単独処理浄化槽撤去費補助金…4基 360,000円 ・浄化槽設置等に関する宅内配管費補助金…12件 3,472,000円 	
		成果 公共用水域の水質を保全し、合併処理浄化槽への切替え費用の負担軽減と切替えに伴う改築等の需要を喚起した。	
3項 医療推進費 1項 医療推進総務費	地域医療の人材育成・確保事業	目的 不足する医療従事者の人材育成と確保を推進し、安定した医療提供体制の構築を図る。	102,673,870
		取組実績 <ul style="list-style-type: none"> ○就業支援補助金 4,732,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・面接旅費:計画3人 実績0人 ・見学旅費:計画3人 実績10人 ・就業支度金:計画20人 実績23人 ○研修医等生活支援補助金 170,394円 計画1件 実績1件 ○島外学生就学支援補助金 246,000円 計画:新規2人、継続2人 実績:新規0人、継続2人 ○定着支援補助金 4,596,000円 計画:新規12人、継続24人 実績:新規4人、継続18人 ○医療技術者奨学資金貸付金 92,674,100円 計画:新規38人、継続44人 実績:新規22人、継続47人 	
		成果 市内における医療技術者を確保するため、医療技術者養成校に進学する学生への奨学金の貸与等の事業を引き続き展開した。 看護師の就業支度金の交付が昨年度より13人増加し、看護師確保に一定の役割を果たすことができた。 また、奨学資金貸与においては、島外出身者からの申込みもあることから、広く周知されてきており、医療技術者の確保につなげることができた。	

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 医療推進費 2項 診療所費	診療所運営費	目的 へき地における医療提供体制を確保し、地域住民の健康増進に寄与する。	26,540,495
		取組実績 ・赤泊診療所内科 延患者数7,700人 ・赤泊診療所歯科 延患者数4,783人 ・松ヶ崎診療所 延患者数 744人 ・小木診療所 延患者数7,938人	
	診療所整備費	・赤泊診療所内視鏡更新 4,620,000円	13,210,950
		成果 引き続き診療所を運営することにより、南佐渡地域の診療体制を維持することができた。また、医療機器の整備においても赤泊診療所は内視鏡を更新した。さらに、小木診療所はレントゲン設備導入を図るため事業を展開した。	
3項 医療推進費 3目 病院費	病院補助事業	目的 市内中核病院として重要な役割を果たしている公的病院に対して、運営費及び施設整備費を補助することにより、地域の医療提供体制の維持を図る。	137,000,000
		取組実績 ○公的病院運営費補助金 137,000,000円	
		成果 中核病院である佐渡総合病院に対して、運営費を補助することにより、医療提供体制の維持が図られた。	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営費	<p>目的 農地制度法令業務の適正かつ的確な執行のほか、優良農地確保のための遊休農地解消や違反転用の早期発見と是正指導等を行う。農業者の老後生活の安定を図るため、農業者年金への新規加入者を勧誘する。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会各種会議、研修会等開催実績 農業委員会総会 12回 農地部会(12回)、農政振興部会(6回) 18回 代表者会議 3回 農地利用最適化推進会議 2回 広報・研修委員会(3回)、年金委員会(2回) 5回 研修会 5回 農業委員大会参加 1回 農業者等との意見交換会 1回 農地パトロール 1回 業務推進検討会 2回 <p>成果</p> <p>○農地法に基づく処理状況 以下の申請を審議・決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法第3条【売買、贈与、使用賃借】：113件(309,037㎡) ・農地法第4条【自己所有農地の転用】：14件(9,537㎡) ・農地法第5条【転用を目的とした権利移動】：35件(29,556㎡) ・農地法第18条6項【賃貸借契約の合意解約】： 361件(1,671,219㎡) ・その他【農地転用事実確認、非農地証明、2a未満届(転用4条1項9号)、非農地通知】：889件(896,297㎡) <p>○農地中間管理事業の特例(農地売買等事業)による処理状況 認定農業者等の担い手に農地を集積するため、以下の申請を審議・決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買入：48件(191,558㎡) ・売渡：48件(191,558㎡) <p>○農業経営基盤強化促進法に基づく処理状況 利用権設定等促進事業 農業経営基盤強化促進法第18条による農地の利用権設定について、以下の申請を審議・決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1,558件(6,525,457㎡) <p>○農業者年金関係 農業者年金の新規加入者について、以下の加入者を確保した。裁定請求事務の他、各種処理を適切に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者年金加入状況 新規加入者数 2人 既存加入者数 46人 農業者年金受給者数 746人 	36,136,149

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	園芸作物振興 事業	<p>目的</p> <p>園芸品目の導入にかかる初期投資の経費や鳥獣被害対策等にかかる経費への補助を行うことで、新規参入者の確保と生産量の拡大を図る。</p>	14,912,552
		<p>取組実績</p> <p>○佐渡産パワーアップ事業補助金:44件 8,689,000円 佐渡産生産向上事業:20件 園地規模拡大事業:6件 鳥獣被害等対策事業:15件</p>	
		<p>成果</p> <p>年度当初より、農業者に対して積極的な事業周知を行ったことで、補助制度の活用が多くあり、アスパラガスやみかんなどの生産拡大や鳥獣被害等の軽減につながった。</p>	
	生物多様性戦 略推進事業	<p>目的</p> <p>世界農業遺産に認定された、「トキと共生する佐渡の里山」が育む豊かな生態系や、美しい景観を次世代に継承していくために、市民や関係機関と連携しながら生物多様性の保全・再生に取り組む。</p>	22,548,111
		<p>取組実績</p> <p>○生物多様性推進業務委託料 4,222,554円 ○GIAHS推進委託料 6,160,600円 ○生物多様性農法等効果検証調査業務委託料 1,759,960円</p>	
		<p>成果</p> <p>GIAHS認定10周年記念フォーラムや田んぼアートなどのイベントを通じ、市が取り組んでいる地域全体で生物多様性を高める活動を発信したことで、「トキと共生する佐渡の里山」の認知度向上につながった。</p>	

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)	
1項 農業費 3目 農業振興費	販売網構築事業	目的 佐渡産農産物のブランド化を更に進め、付加価値を高めて国内国外に販売することにより、基幹産業である第1次産業の経営を安定させ、地域経済の維持・活性化を図ることを目的とする。	22,071,822	
		取組実績 ・佐渡産品PRキャンペーンイベント等 ・佐渡産品販路拡大プロモーション委託料 ・佐渡物産展ポータルサイト運営及びPR 佐渡産品の販路拡大のためのプロモーション企画、商談会への実施など営業活動を行った。		
		成果 プロモーション企画、PRイベント実施など営業活動を行うことにより佐渡産品の露出、取引機会の創出及び付加価値向上につながり、販路維持や新規開拓をすることができた。		
2項 林業費 2目 林業振興費	森林環境整備事業	目的 森林の有する公益的機能を維持するため、国の森林整備財源である「森林環境譲与税」を活用して、森林整備のための意向調査や林業事業体の強化、木材普及事業を行った。	10,945,217	
	(繰明)森林環境整備事業	取組実績 ・木製係名看板、木製ネームプレート作成 29,700円 ・牛込農村公園防護柵改修工事 4,730,000円 ・浜梅津文化ホール木製輪止め設置 117,139円 ・林業技術者育成事業 766,000円 ・林業機械等レンタル支援事業 2,204,000円 ・(繰越)森林所有者意向調査 2,244,000円		2,244,000
		成果 林業技術者育成事業による施業技術の向上とレンタル支援事業による施業の機械化を進めた結果、前年度より素材生産量が着実に増加した。 木製の防護柵や輪止め、庁舎内備品の木質化により、佐渡産木材の利用促進と啓発を図った。		

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 水産業費 2目 水産業振興費	水産振興事業	<p>○新規漁業就業者支援事業費補助金 目的 意欲ある新規漁業後継者を確保し、経営能力の高い漁業者として育成・定着を図る。</p>	16,339,000
		<p>取組実績 ○里親漁家研修支援事業 新規就業者が必要な技術を取得するために先輩漁師の元で研修する仕組みを構築し、補助金を交付する。 対象者:5名 補助金額合計:4,755,000円 ○新規自営漁業者定着支援事業 新規に自営で漁業を行う者に、経営開始直後の不安定な時期を支援することで、経営計画の確実な履行を促進する。 対象者:3名 補助金額合計:3,700,000円</p>	
		<p>成果 島内在住者4名、島外在住者1名の研修生を受け入れ定着に向けた研修を行うことができた。また、新規自営漁業者3名の確実な定着を図るための支援ができた。</p>	
	離島漁業再生 支援費	<p>目的 販売・生産の面で不利な条件にある離島漁業を維持・再生するため、漁業集落が漁業所得の向上と漁業就業者の維持を目標として取り組む活動を支援する。</p>	135,136,802
		<p>取組実績 補助対象漁業集落数:17集落 補助金額:126,526,311円 対象漁業世帯数:769世帯</p>	
		<p>成果 アワビやナマコの資源増加の取組、新しい生活様式に対応したネット販売及び加工品製造などの取組を支援することができた。</p>	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	企業支援対策事業	<p>○企業ブランド力強化支援事業</p> <p>目的 事業者の企業ブランド強化に向けた調査研究、開発費に対して支援することで企業や商品サービス認知拡大を図る。</p>	13,896,096
		<p>取組実績 島内事業者の認知度向上や成長発展のための新規事業の創出を促進するため、自社の積極的なPRやビジネスに取り組む際に要する経費の一部を助成した。 ・支援件数:計画30件、実績:32件 4,280,000円</p>	
		<p>成果 島内事業者のHP制作やリニューアル支援及び新規事業の創出を促すことにより新たな価値を見出しPRを図ることができ企業力、認知度の双方の向上につながった。</p>	
		<p>○中小企業人材力向上支援事業</p> <p>目的 中小企業者を対象に島外でも通用する技術等を習得できる環境を整え、市内産業を活性化させることを目的とする。</p>	
		<p>取組実績 中小企業者における人材の確保・育成、資格取得及び知識・技術を向上させる研修会への参加を促すため、その経費の一部を助成した。 ・支援人数:計画:240人、実績:245人 4,754,000円</p>	
		<p>成果 中小企業者の技術等の習得ができ、市内産業の活性化につながった。</p>	
		<p>○地域振興セミナー</p> <p>目的 島内企業が持つ課題を洗い出し、企業の経営基盤の安定化に役立つ情報を実践的に得られるセミナーを開催することで、企業の活性化を図る。</p>	
		<p>取組実績 雇用促進、組織力向上、産学官連携、ブランド力、販売促進をテーマに島外から講師を招聘し、5回のセミナーを実施した。 ・参加人数:計画:160人、実績:158人 529,440円</p>	
		<p>成果 セミナー参加者のモチベーションアップにつながったとともに、異業種間交流も実現された。</p>	

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 企業誘致推進 費	企業誘致・スタートアップ支援 事業	<p>目的 ベンチャー企業等の誘致や起業・雇用を創出するため、佐渡ビジネスコンテストを開催するなど、官民連携による受入支援体制づくりを行う。</p> <p>取組実績 ・佐渡ビジネスコンテスト2022開催 1月30日 参加申込:16社 (内訳:ビジネスモデル部門13社、課題解決型3社) ・働くIT人材雇用充足促進事業 佐渡コーディングブートキャンプ 3月7日～13日 6泊7日 計画:20人 実績:13人</p> <p>成果 佐渡ビジネスコンテストでは3社が入賞し、2社が市の整備したインキュベーションセンターに入居した。 更にコーディングブートキャンプでは参加者1人が、佐渡へ進出したITベンチャー企業へ就業した。</p>	8,695,371

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光費	外国人旅行客 誘致事業	<p>目的 新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド回復に向け、SNS等を活用したプロモーションを継続的に行うことで、佐渡の認知度向上につなげる。また、他の自治体との広域連携により周遊型観光ルートを構築し、佐渡への誘客を進める。</p> <p>取組実績 ○フランス向けWeb等記事掲載業務委託料 1,650,000円 National Geographic Traveler フランス版のウェブサイト記事投稿:3記事 ○ローカルアンバサダーを活用したルート造成と観光セミナー業務委託料 800,000円 ・魅力調査の実施 SNS投稿32記事、ブログ1記事。総リーチ数:322,259人 ・ルート造成、セミナーの実施 ○広域観光連携推進業務委託料 5,786,576円 新潟市、上越市、会津若松市等、他市町村と連携したイベント等でPRを行い、誘客活動を実施した。</p> <p>成果 広域連携によるPR活動で佐渡の認知度向上を図るとともに、国外への各種情報発信を行ったことで魅力度向上につなげ、新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンド回復に向けた早期アプローチができた。</p>	10,559,894

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光費	観光地域づくり 推進事業	<p>目的 佐渡観光交流機構の体制構築に向け、外部人材の活用や観光地域づくりに向けた取組を支援するとともに、各種観光データの調査・分析を踏まえ、更なる関係人口拡大に向けた取組を推進する。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光データ調査分析業務委託料 2,371,334円 ・来訪者の満足度、属性のアンケート調査 ・佐渡汽船の航送実績による来訪者属性の分析 ○観光案内所運營業務委託料 17,880,120円 ・3か所の案内所で対面、電話、メール等による観光案内 ・案内実績:35,749件 ○関係人口拡大業務委託料 993,443円 ・Eバイクを活用したエリア内周遊推進のためのアドバイザー招へい ・佐渡金銀山世界文化遺産登録を目指した相川エリアの町づくり活動への島外参加者の受入や、視察支援を行った。 ○佐渡観光交流機構負担金 63,316,000円 ・新型コロナウイルス感染症の影響で需要の高まるアウトドアニーズに対応するための「手ぶらでキャンプ」の販売を開始したほか、佐渡の味覚・芸能鑑賞等とキャンプを組み合わせた企画「Local Wear Tourism in Sado 1st」を実施した。 ・首都圏で働く企業人を対象に、佐渡の魅力である「人」「自然」「文化」や「地域課題」をテーマとするワークショップ等を体験する企業研修プログラムを開催した。 ・ガイド等地域人材を活用した商品造成や養成講座、研修会を実施したほか、3世代が楽しめるイベント「ミライノキタザワ」を地域団体主体で開催した。参加者:約1,000人 ・さどまる倶楽部アプリを活用した島パウチャーキャンペーンを実施し、関係人口拡大を図った。ポイント付与件数:680件 ・トレッキング情報の発信や、環境整備について関係者と連携し実施した。 <p>成果 観光データの調査分析により今後の観光戦略における必要データを収集したほか、観光案内所の運営等での観光地域づくりの基盤強化のほか、ローカルツーリズムの構築による地域で稼ぐ環境の整備、さどまる倶楽部アプリを活用したキャンペーンの実施を通じた関係人口の拡大を図ることができた。</p>	86,473,422

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光費	アドベンチャー ツーリズム推進 事業	<p>目的 新型コロナウイルス感染症の影響でのアウトドア観光ニーズの高まりを誘客につなげるため、サイクルツーリズムやトレッキングのキャンペーンを実施し、佐渡の自然、資源等を長期滞在型コンテンツに磨き上げる。</p> <p>取組実績 ○サイクルツーリズム誘客プロモーション委託料 2,200,000円 ・専用アプリを使い、他地域と連携したイベントを開催 参加者数:274人 ○トレッキング誘客プロモーション委託料 4,950,000円 ・専用アプリを使い、トレッキングコースと立ち寄り施設等を連携させたイベントを開催 参加者延べ人数:377人 ・専用アプリ内及びWeb上で佐渡観光やトレッキングに関する記事を3種掲載 総PV数:148,414PV</p> <p>成果 サイクルイベント、トレッキングイベントともに新規層にリーチできる媒体を選定したことにより、認知向上を図った。また、佐渡ロングライドなどのイベントや、トレッキングの花のシーズンなど、一部の日やシーズンに集中しているファン層を分散化させることができ、ハイシーズンの延伸につながった。</p>	8,964,500

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	安全・安心まち づくり事業	<p>○安全・安心まちづくり事業(地域対策):249件 目的 道路及び河川施設等を適切に管理することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ緊急度を勘案して実施した。</p> <p>○委託料(47件) 10,085,845円 ○工事請負費(202件) 102,503,500円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(住吉8号線道路陥没修繕工事 ほか35件) ・相川地区(北立島11号線道路反射鏡修繕工事 ほか25件) ・佐和田地区(二宮幹線12号側溝修繕工事 ほか31件) ・金井地区(金井21号線道路側溝修繕工事 ほか30件) ・新穂地区(北方74号線他安全施設修繕工事 ほか27件) ・畑野地区(5区小倉39号線道路舗装修繕工事 ほか31件) ・真野地区(椿尾1号線道路側溝修繕工事 ほか21件) ・小木地区(海潮寺線路肩修繕工事 ほか10件) ・羽茂地区(平線道路コンクリート舗装工事 ほか17件) ・赤泊地区(菟場2号線流末排水路修繕工事 ほか12件) <p>成果 道路施設の補修及び修繕工事を行ったことにより、円滑な通行と安全を確保した。また、地元建設業者へ継続的な雇用の確保につながった。</p>	211,408,928

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心 まちづくり費	安全・安心まち づくり事業	<p>○市道等環境保全事業(高齢化集落支援):187件 目的 高齢化で実施が難しくなった市道等の維持管理作業(道普請)を、地元建設業者に請け負わせることにより、安全・安心なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 各集落(地域)からの市道等の維持管理作業の要望に対し実施した。</p> <p>○委託料(175件) 62,338,210円 ○工事請負費(12件) 5,019,300円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(南河内集落道路維持業務委託 ほか49件) ・相川地区(北立島集落道路維持業務委託 ほか34件) ・佐和田地区(山田尾山集落道路維持業務委託 ほか12件) ・金井地区(貝塚第一集落道路維持業務委託 ほか1件) ・新穂地区(新穂武井集落道路維持業務委託 ほか3件) ・畑野地区(小倉(鳥越)集落道路維持業務委託 ほか25件) ・真野地区(下黒山集落道路維持業務委託 ほか2件) ・小木地区(井坪集落道路・水路維持業務委託 ほか7件) ・羽茂地区(上大谷集落道路維持業務委託 ほか30件) ・赤泊地区(南新保集落道路維持業務委託 ほか14件) <p>成果 地元建設業者の更なる地域貢献を促し、高齢化集落の生活環境の維持と安全を確保した。 対象集落 242集落、実施集落 187集落(77.3%)</p>	
	(繰明)安全・安 心まちづくり事 業	<p>目的 道路及び河川施設等を適切に管理することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。</p> <p>取組実績 主に各集落(地域)からの身近で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ緊急度を勘案して実施した。</p> <p>○工事請負費(45件) 23,425,710円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(河崎幹線6号線落石対策工事) ・相川地区(関9号線(関4号橋)安全対策工事 ほか5件) ・佐和田地区(河原田35号線集水桝改修工事 ほか10件) ・金井地区(金井新保42号線道路陥没修繕工事 ほか6件) ・新穂地区(潟上地区排水路修繕工事 ほか3件) ・畑野地区(郷久保線道路舗装修繕工事 ほか6件) ・真野地区(竹田1号線道路舗装補修工事 ほか4件) ・羽茂地区(中央線安全施設設置工事 ほか3件) <p>成果 道路施設の補修及び修繕工事を行ったことにより、円滑な通行と安全を確保した。また、地元建設業者へ継続的な雇用の確保につながった。</p>	23,425,710

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	道路橋りょう維持補修事業	<p>目的 道路(舗装)維持管理計画等に基づき、適切に施設等を管理する。また、これに付随する施設等の管理も含め、交通の安全を確保する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路舗装等修繕工事を実施した。</p> <p><舗裝修繕></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料(1件) 451,000円 ○工事請負費(21件) 190,204,400円 <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(河崎幹線3号線 ほか4件) ・相川地区(橋69号線) ・佐和田地区(河原田幹線11号 ほか2件) ・新穂地区(潟上73号線 ほか2件) ・畑野地区(峠河内線 ほか1件) ・真野地区(豊田23号線) ・羽茂地区(大峰線 ほか2件) ・赤泊地区(徳和3号線 ほか2件) <p><側溝等修繕></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料(1件) 1,071,400円 ○工事請負費(12件) 33,895,700円 <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(河崎幹線3号線 ほか1件) ・相川地区(北狄30号線 ほか1件) ・畑野地区(国見平線 ほか1件) ・真野地区(浜中3号線 ほか2件) ・小木地区(黒坂線) ・羽茂地区(平出戸線) ・赤泊地区(赤泊1号線) <p>成果 道路(舗装)維持管理計画に基づき、公共施設等適正管理推進事業債を活用した維持修繕工事を実施することができた。</p>	225,622,500

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	(繰明)道路橋りょう維持補修事業	<p>目的 道路(舗装)維持管理計画等に基づき、適切に施設等を管理する舗装等修繕工事を実施した。</p>	66,468,224
		<p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路舗装等修繕工事を実施した。</p> <p><舗装修繕> ○委託料(1件) 143,000円 ○工事請負費(5件) 54,312,500円 ・新穂地区(潟上73号線) ・畑野地区(3区宮川1号線) ・真野地区(浜中3号線) ・羽茂地区(滝平中央線) ・赤泊地区(徳和3号線)</p> <p><側溝等修繕> ○工事請負費(3件) 8,913,700円 ・相川地区(北狄30号線) ・金井地区(泉62号線) ・赤泊地区(赤泊1号線) ○移転補償費(1件) 3,099,024円</p>	
		<p>成果 道路(舗装)維持管理計画に基づき、公共施設等適正管理推進事業債を活用した維持修繕工事を実施することができた。</p>	
道路メンテナンス事業(橋梁等の定期点検及び修繕計画策定)		<p>目的 道路重要構造物(橋梁、トンネルなど)に対し5年に一度の定期点検を行い、長寿命化修繕計画の基礎資料とする。</p>	23,771,000
		<p>取組実績 調査地区や橋梁の重要度を考慮し、緊急度を勘案して計画的に実施した。</p> <p>○橋梁点検(委託料2件) 23,771,000円 ・歌見3号橋(両津地区) ほか133橋 ・橋梁環境計量測定分析</p>	
		<p>成果 今回、標準橋梁26橋、小規模橋梁108橋の点検が行われ、次期長寿命化修繕計画に反映することができる。</p>	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	社会資本整備総合交付金事業(道路その他修繕)	目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。	11,000,000
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(法面)の修繕工事を実施した。 <法面修繕> ○工事請負費(工事1件) 11,000,000円 ・真野地区(椿尾1号線)	
		成果 社会資本整備総合交付金を活用し、法面修繕工事を実施した。	
(繰明)社会資本整備総合交付金事業(橋梁・舗装・その他修繕)		目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。	81,435,242
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(法面及び橋梁)の修繕工事を実施した。 <橋梁修繕> ○委託料(1件) 6,724,300円 ○工事請負費(工事2件) 28,706,700円 ・相川地区(後尾5号橋) <法面修繕> ○委託料(1件) 3,318,700円 ○工事請負費(工事2件) 42,252,100円 ・真野地区(椿尾1号線) ○土地購入費(3件) 433,442円	
		成果 社会資本整備総合交付金を活用し、法面及び橋梁修繕工事を実施した。	
道路メンテナンス事業(橋梁その他修繕)		目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。	20,571,100
		取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(橋梁)の修繕工事を実施した。 <橋梁修繕> ○委託料(4件) 16,171,100円 ○工事請負費(工事1件) 4,400,000円 ・羽茂地区(百畑橋)	
		成果 道路局所管補助金を活用し、橋梁修繕工事を実施した。	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	(繰明)道路メンテナンス事業 (橋梁その他修繕)	<p>目的 「道路ストック総点検」及び「重要構造物の定期点検」に基づく長寿命化修繕計画により、適切に施設等を管理する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路施設(橋梁・トンネル)の修繕工事を実施した。</p> <p><橋梁修繕> ○委託料(2件) 15,813,600円 ○工事請負費(工事2件) 44,710,600円 ・両津地区(和木2号橋)、真野地区(矢坪橋)</p> <p><トンネル修繕> ○委託料(1件) 10,202,500円 ・小木地区(沢崎・枕状岩トンネル)</p> <p>成果 道路局所管補助金を活用し、橋梁修繕工事を実施した。</p>	70,726,700
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新設改良費	道路橋りょう改良舗装事業	<p>目的 市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事と法面对策工事を実施した。</p> <p><改良舗装路線数:16路線> ○委託料(測量設計9件、用地測量3件) 19,113,000円 ○工事請負費(6路線、6件) 49,203,300円 ○公有財産購入費(3路線、5件) 604,822円 ○県工事負担金(1路線、1件) 4,240,000円 ○物件補償費(3路線、6件) 1,128,452円 ○移転補償費(1路線、3件) 3,247,673円 ・両津地区(立野12号線 ほか4路線) ・佐和田地区(二宮幹線2号他 ほか2路線) ・金井地区(金井新保57号線 ほか1路線) ・新穂地区(瓜生屋17号線 ほか1路線) ・畑野地区(5区小倉12・50号線) ・羽茂地区(上山田線 ほか2路線)</p> <p><法面对策> ○委託料(測量設計2件、用地測量2件) 5,523,100円 ○工事請負費(工事5件) 50,938,700円 ○公有財産購入費(2件) 24,300円</p> <p>成果 狭小な道路を改良舗装工事することにより緊急車両が通行できるようになり、円滑な通行と安全を確保した。 道路(法面)維持管理計画に基づき、緊急自然災害防止対策事業債を活用した法面对策工事を実施することができた。 ・緊急自然災害防止対策事業債 56,486,100円</p>	134,023,347

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
	(線明)道路橋りょう改良舗装事業	<p>目的 市民生活に密着した市道における安全性と利便性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p> <p>取組実績 施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事と法面对策工事を実施した。</p> <p><改良舗装路線数:16路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料(測量設計5件) 6,421,800円 ○工事請負費(11路線、11件) 244,491,000円 ○県工事負担金(1路線、1件) 14,520,240円 ○移転補償費(3路線、5件) 12,254,724円 <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(潟端43号線 ほか3路線) ・相川地区(大倉1号線 ほか4路線) ・佐和田地区(二宮幹線2号他 ほか1路線) ・金井地区(平清水3号線 ほか1路線) ・新穂地区(皆川48号線) ・赤泊地区(徳和1号線 ほか1路線) <p><法面对策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○工事請負費(工事2件) 20,229,000円 <p>成果 狭小な道路を改良舗装工事することにより緊急車両が通行できるようになり、円滑な通行と安全を確保した。 道路(法面)維持管理計画に基づき、緊急自然災害防止対策事業債を活用した法面对策工事を実施することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急自然災害防止対策事業債 20,229,000円 	297,916,764

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金事業 (改築系)	<p>目的</p> <p>主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p>	2,522,053
		<p>取組実績</p> <p>施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事にかかる詳細設計を実施した。</p> <p><路線数:1路線></p> <p>○委託料(測量設計1件) 1,800,000円</p> <p>・佐和田地区(二宮85号線)</p>	
		<p>成果</p> <p>道路改良舗装工事を行うことで、線形が良くなり拡幅もされ、利便性と安全性が向上することで安全な道路づくりができた。</p>	
	(繰明)社会資本整備総合交付金事業(改築系)	<p>目的</p> <p>主要な集落間をつなぐ路線や国県道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス道について、利便性及び安全性の向上を図り、安全・安心な道路づくりを推進する。</p>	58,414,400
		<p>取組実績</p> <p>施工地区や路線の重要度を考慮し、緊急度を勘案して道路改良舗装工事を実施した。</p> <p><路線数:1路線></p> <p>○委託料(詳細設計1件) 1,782,000円</p> <p>○工事請負費(1路線、1件) 56,632,400円</p> <p>・両津地区(平松2号線)</p>	
		<p>成果</p> <p>道路改良舗装工事を行うことで、線形が良くなり拡幅もされ、利便性と安全性が向上することで安全な道路づくりができた。</p>	

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 河川費 1目 河川総務費	河川改修事業	<p>目的 過去の台風や大雨等に際し幾度となく危機的な状況があり、隣接地や下流の道路に危険を及ぼしてきたため、近隣住民の安全の確保を図る。</p> <p>取組実績 施工地区や河川の重要度を考慮し、緊急度を勘案して排水路整備工事と河川浚渫工事を実施した。 ＜排水路整備排水路数:2路線＞ ○工事請負費(2排水路、2件) 5,884,900円 ・両津地区(上横山排水路 ほか1件) ＜河川浚渫河川数:4河川＞ ○委託料(測量設計4件) 1,530,100円 ○工事請負費(1河川、1件) 620,400円 ・両津地区(河崎小川)</p> <p>成果 護岸工事及び浚渫工事を行い、線形の改善と流下能力が向上したことで安全の確保ができた。</p>	8,035,400
	(繰明)河川改修事業	<p>目的 過去の台風や大雨等に際し幾度となく危機的な状況があり、隣接地や下流の道路に危険を及ぼしてきたため、近隣住民の安全の確保を図る。</p> <p>取組実績 施工地区や河川の重要度を考慮し、緊急度を勘案して河川改修工事と河川浚渫工事を実施した。 ＜河川改修河川数:4河川＞ ○委託料(測量設計3件) 2,532,200円 ○工事請負費(3河川、4件) 66,339,700円 ○移転補償費(1河川、1件) 448,937円 ・両津地区(牛ヶ沢川 ほか1河川) ・相川地区(ガニガソ川 ほか1河川) ＜河川浚渫河川数:4河川＞ ○委託料(測量設計4件) 1,225,400円 ○工事請負費(4河川、4件) 2,953,500円</p> <p>成果 護岸工事を行い、線形の改善と流下能力が向上したことで安全の確保できた。</p>	73,499,737

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	救急救命対策 事業	<p>目的 救命医療の高度化等に対応するため、救急救命士を含む救急隊員の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図るとともに、救急講習を通じて応急手当の普及啓発を行う。</p> <p>取組実績 ○救急ワークステーション実習 ○症例検証、救急救命士就業前実習 ○救急講習を通じた応急手当の普及啓発</p> <p>成果 救急ワークステーション実習等により、救急救命士を含む救急隊員の知識、技術の維持向上が図られた。 また、救急講習を通じ、市民への応急手当の普及啓発が図られた。</p>	2,183,879

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	学校運営推進 事業	<p>○新たな学校教育環境整備計画</p> <p>目的 佐渡市の学校再編等に関する検討を行うにあたり、広く有識者、市民等からの意見、助言等を求めるため、佐渡市新たな学校教育環境整備検討懇談会を開催する。</p> <p>取組実績 令和4年1月25日に7人の参加により、検討懇談会(第5回目)を開催し、「佐渡市小学校・中学校再編統合計画」の素案の取りまとめを行った。 ○会議謝礼 47,922円</p> <p>成果 小中学校の現状、望ましい学校規模、保護者の意見・要望等、多方面から検討をいただき、「佐渡市小学校・中学校再編統合計画」素案に反映することができた。</p>	3,094,544

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	奨学金貸与事業	目的 奨学金を貸与することにより、教育の機会均等を図り、本市の発展に資する有能な人材を育成するとともに将来にわたる定住を促す。	268,760,000
		取組実績 令和3年度貸与者:284名(前年度:242名) ・高校 17名(継続:11、新規:6) ・専門、短大、大学 219名(継続:134、新規:85) ・誘致校 48名(継続:40、新規:8)	
		成果 意欲的に学業に専念できるよう284名に貸与できた。	
がんばる若者支援事業	目的 誠実で豊かな人間性に基づいた、社会に貢献する人材、佐渡市勢の発展に寄与する人材育成を図る。	8,824,210	
			取組実績 令和3年度支援生 ・新規支援生:2名、継続支援生:6名 支援金の支払い ・入学支援金 282,000円 ・月額支援金 8,124,000円
			成果 平成20年度～令和3年度末までに28名を支援し、大学卒業後は、医師、看護師、教師等として各方面で活躍している。
心の教育支援事業	目的 不登校傾向を示す児童生徒の早期発見、迅速な対応に努めるとともに、不登校となっている児童生徒に対しては、適応指導教室や不登校児童生徒訪問指導員等により対応し、学校復帰や欠席日数の減少を目指す。	2,553,078	
			取組実績 ・不登校訪問指導回数:329回 (対象生徒15人) ・電話相談件数:年間245回 ・適応指導教室通級児童生徒数:児童3人、生徒9人
			成果 適応指導教室では、入級後、学校へ復帰した児童生徒が4人、学校と併用していた児童生徒が3人いた。 また訪問指導員の訪問指導により学校へ登校できるようになった児童生徒や訪問時に学校へ登校する児童も複数人いた。

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	学校運営協議 会事業	目的 保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に 参画することにより、そのニーズを迅速かつ的確に学校運営に反 映させるとともに、学校・家庭・地域社会が一体となってより良い教 育の実現に取り組む。	2,175,195
		取組実績 学校運営協議会 平均実施回数 3.8回 地域・学校が一体となって行う活動率 ・小学校 17/22 77.3% ・中学校 9/13 69.2% 主な活動 ・あいさつ運動 ・清掃活動 ・花植え ・協働文化祭 ・ハロウィン など	
		成果 学校運営協議会で話された課題解決に向けた地域学校協働活 動の実施率が増加した。 令和2年度 28.5% 令和3年度 70.8%	
	学校ICT活用 サポート事業	目的 授業における教員の電子黒板等ICT機器活用をサポートし、機 器導入に伴う教員の初期負担軽減を図るほか、教員のICT活用 指導力を高めることで、児童生徒にとって「分かる授業」を実現す る。	8,844,000
		取組実績 ICT支援員6名配備 対応通算時間 987時間 (うち学校訪問時間524時間) 主な業務 ・ICT機器のメンテナンスサポート ・活用方法研修会 ・リモート授業サポート 等	
		成果 全ての小中学校を定期的に巡回し、トラブル対応や研修を実施 することで、1人1台端末をはじめとするICT機器の導入がスム ーズに進んだ。	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 小学校費 2目 教育振興費	小学校IT設備 整備費	<p>目的 ICT機器の導入、活用により、情報化社会に的確に対応できる人材を育成するとともに、すべての児童に分かりやすい授業を提供し、学力向上を目指す。</p>	21,563,685
		<p>取組実績 小学校の普通教室に大型提示装置(計16台)を配置。配置した大型提示装置及び既存大型提示装置計36台に電子黒板機能を付与。</p>	
		<p>成果 大型提示装置が配置されたことにより、デジタル教科書や1人1台端末の活用が促進された。また、電子黒板機能が付与されることにより、より一層効果的な教材提示等が可能となった。</p>	
3項 中学校費 2目 教育振興費	中学校IT設備 整備費	<p>目的 ICT機器の導入、活用により、情報化社会に的確に対応できる人材を育成するとともに、すべての生徒に分かりやすい授業を提供し、学力向上を目指す。</p>	9,282,240
		<p>取組実績 中学校の普通教室に大型提示装置(計2台)を配置。配置した大型提示装置及び既存大型提示装置計14台に電子黒板機能を付与。</p>	
		<p>成果 大型提示装置が配置されたことにより、デジタル教科書や1人1台端末の活用が促進された。また、電子黒板機能が付与されることにより、より一層効果的な教材提示等が可能となった。</p>	

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 1目 社会教育総務費	学校・家庭・地域の連携促進事業	<p>目的 未来を担う子どもたちの成長を支えるには、学校での教育だけでなく、学校と地域が一体となり、連携・協働する必要がある。そのため、幅広い地域住民や団体等の参画により、地域の教育力の向上を図り、子どもたちの社会性の向上や社会を生き抜く力を育むことを目的とした事業を実施する。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域学校協働活動 <ul style="list-style-type: none"> ・実施校:35校(令和2年度から継続) ・活動内容:授業補助、学校行事の補助・運営、総合学習の引率、読み聞かせ 等 ・支援員数:172人(令和2年度:133人) ○放課後子ども教室 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室 実施校:9校(令和2年度:4校) ・活動内容:人生授業、工作、体操教室、ニュースポーツ、学習支援 等 ・支援員数:119人(令和2年度:35人) ○家庭教育支援活動 <ul style="list-style-type: none"> ・親子体験教室:9回 農業体験、ヨガ教室、パステルアート教室、習字教室、読み聞かせ(すべて親子対象) ・学習講座:2回(就学時健診) <p>成果</p> <p>地域コーディネーターを中心に、地域全体で子どもたちの成長を支える活動を実施し、昨年度よりもより多くの地域の方々からの協力を得ることで、地域の教育力の向上を図ることができた。</p> <p>放課後子ども教室は、新たに5校で開始され、より多くの子どもたちの放課後の安心・安全な居場所づくりができた。</p> <p>また、地域の方々にも参画いただき、地域とふれあう機会を創出し、社会性を育むことができた。</p> <p>家庭教育支援活動では、親子でふれあう楽しさや家庭教育について考える機会を創出できた。</p>	5,027,207

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館 運営費	<p>○博物館子どもの文化教育事業</p> <p>目的 佐渡の未来を担う人材を育成するため、佐渡の歴史、文化、自然等の佐渡の魅力を知り、知的好奇心を高めてもらうワークショップ等の体験事業や小中学校での出前事業を実施する。</p> <p>また、ジュニア学芸員育成事業として、創造性や発想力、コミュニケーション力などの、子どもたちの考える力を育み、歴史・文化・風土を体験できる連続講座を通じた将来の学芸員を目指すための機会を提供する。</p> <hr/> <p>取組実績</p> <p>○ワークショップ(体験事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さどはくまつり(佐渡博物館 来館者:254人) ・ナイトミュージアム(佐渡国小木民俗博物館 参加者:25人) ・夏の星空ワークショップ(両津運動広場 参加者:34名) <p>○出前事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校 11件 229人 <p>○ジュニア学芸員養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期 参加者 5人 後期 参加者 21人 合計 26名 ・小学校1、2年生対象 前後期:各6回開催 合計12回 <p>○講師謝礼、消耗品費ほか 128,366円</p> <hr/> <p>成果</p> <p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、少人数でのワークショップ等体験イベントや小・中学校に出向いての授業を行うことで、感染のリスクを低くするなど、コロナ禍でも参加を得られるよう事業展開を行った。</p> <p>さどはくまつりでは、竹ぼっくりなどのモノを作る体験、ナイトミュージアムでは「あんどん」で博物館を探索するなど、体感での体験を行うワークショップを行い、子どもたちが日常触れる機会のない、佐渡の文化を学ぶ事業を実施した。</p> <p>また、ジュニア学芸員養成講座では、博物館の見学から化石や身近な植物、鬼太鼓体験、無名異焼きなど6回の連続講座を行うなど、子どもたちに幼いころから佐渡について知り、興味を持ってもらう機会となった。</p>	50,665,272

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	ジオパーク推進 事業	<p>目的 日本ジオパークの再認定の際に与えられた指摘項目について、次回再認定審査(令和5年度予定)までに改善を図り、市民の郷土愛の醸成のための幅広い教育活動と市民が主体となった持続的な地域経済社会の発展を目指し、ジオパーク事業を推進する。</p> <p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民講座参加者数 延べ241人 入門コース 55人 初級コース 17人 中級コース 104人 上級コース 65人 ・出前講座参加者数 延べ350人 ・出前授業参加者数 延べ1,977人 ・ガイド養成講座参加者数 延べ18人 ・佐渡ジオパークの推進母体である協議会に対し、総合解説本の製作や二次元バーコードを利用したわかりやすい解説看板の製作設置経費等の一部を負担した。 <p>○佐渡ジオパーク推進協議会負担金 14,410,000円</p> <p>成果 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市民講座の親子体験コースが中止となったが、その他のコースや島内の学校への出前授業については、予定どおり実施し、昨年度を上回る参加者となった。</p>	16,381,786

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
6項 保健体育費 1目 保健体育総務費	スポーツ推進事業	○ジュニアスポーツクラブ遠征費補助金 目的 ジュニアスポーツクラブが島外で開催される大会や交流会、練習試合に参加する際に、遠征費等の一部を補助することにより、小中高校生がスポーツの楽しさを実感することやスポーツを継続するモチベーションの維持及び競技力の向上につなげる。	55,011,587
		取組実績 補助制度を利用した団体数 24団体 （種目：野球3、バスケ12、バレー3、バドミントン4、柔道2） ○ジュニアスポーツクラブ遠征費補助金 271,100円	
		成果 新型コロナウイルス感染症の影響により、例年開催されている大会、練習試合、交流会等が軒並み中止となり、市外へ遠征する機会が得られなかったことにより、制度を利用する団体が少なかった。 令和4年度以降は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、ジュニアスポーツクラブの活動がある程度行える環境になると想定し、支援を継続していきたいと考える。	
		○ジュニアスポーツ指導者資格取得補助金 目的 ジュニアスポーツの指導に必要な知識・技術を兼ね備えた優秀な人材を育成・確保するため、資格取得にかかる経費の一部を補助し、ジュニアスポーツ活動環境の向上を図る。	
		取組実績 補助制度により資格を取得した指導者 5名 （種目：バレー1、野球1、柔道2、スキー1） ○ジュニアスポーツ指導者資格取得補助金 60,000円	
		成果 新型コロナウイルス感染症の影響により、市外で開催が予定された資格取得の研修会が軒並み中止されたことにより、本年度新たに創設した補助制度の活用が少なかった。 なお、今後の動向を確認したところ、コロナ禍における新たな研修会の開催方法として、リモートにより行う団体が増えていることから、改めて制度の周知に努め、補助制度利用者の増加を図っていく。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	農地単独災害 復旧事業	目的 令和3年中に豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施する。	5,779,160
		取組実績 ○災害応急復旧作業委託料(13件) 2,357,960円 ○災害応急復旧工事(3件) 1,069,200円 ○農地農業用施設災害復旧事業補助金(2件) 398,000円 ○小規模災害復旧事業補助金(12件) 1,954,000円	
		成果 被災した農地・農業用施設を早急に原形復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
	令和3年災農 地・農業用施 設災害復旧事 業	目的 令和3年中に豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の復旧を補助事業を活用し実施する。	30,295,350
		取組実績 ○普通旅費(災害査定等) 56,950円 ○測量設計業務委託料(5件) 12,251,800円 ○農地農業用施設災害復旧工事(3件) 17,986,600円	
		成果 被災した農地・農業用施設を早急に原形復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
(事繰)令和元 年災農地・農 業用施設災害 復旧事業		目的 令和元年中に豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の復旧を補助事業を活用し実施する。	59,590,000
		取組実績 ○農地農業用施設災害復旧工事(1件) 59,590,000円	
		成果 被災した農地・農業用施設を早急に原形復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	(繰明)令和2年 災農地・農業 用施設災害復 旧事業	目的 令和2年中に豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の復旧を補助事業を活用し実施する。	84,493,500
		取組実績 ○測量設計業務委託料(2件) 4,026,000円 ○農地農業用施設災害復旧工事(8件) 80,467,500円	
		成果 被災した農地・農業用施設を早急に原形復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
	(繰明)農地単 独災害復旧事 業	目的 令和2年中に豪雨により被災を受けた農地・農業用施設の復旧事業を実施する。	939,000
		取組実績 ○小規模災害復旧事業補助金(5件) 939,000円	
		成果 被災した農地・農業用施設を早急に原形復旧することにより農業生産を維持し、農業経営の安定化の確保ができた。	
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	林業施設単 独災害復旧事 業	目的 令和3年中に豪雨により被災を受けた林業施設の復旧事業を実施する。	19,744,700
		取組実績 ○災害応急復旧作業委託料(44件) 8,303,900円 ○林業施設災害復旧工事(17件) 11,440,800円	
		成果 被災した林業施設を早急に原形復旧することにより林業生産を維持し、林業経営の安定化の確保ができた。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	令和3年災林 業施設災害復 旧事業	目的 令和3年中に豪雨により被災を受けた林業施設の復旧を補助事 業を活用し実施した。	1,898,250
		取組実績 ○普通旅費(災害査定) 28,250円 ○測量設計業務委託料(1件) 1,870,000円	
		成果 被災した林業施設を早急に原形復旧し、林業生産の維持と林 業経営の安定化の確保をするため、事前準備を進め融雪後早 期に工事着手できた。	
	(繰明)令和2年 災林業施設災 害復旧事業	目的 令和2年中に豪雨により被災を受けた林業施設の復旧を補助事 業を活用し実施する。	30,129,000
		取組実績 ○林業施設災害復旧工事(5件) 30,129,000円	
		成果 被災した林業施設を早急に原形復旧することにより林業生産を 維持し、林業経営の安定化の確保ができた。	
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁港施設災害 復旧費	漁港施設単独 災害復旧事業	目的 令和3年中に冬季風浪等により被災を受けた漁港施設の復旧 事業を実施した。	2,937,000
		取組実績 ○災害応急復旧作業委託料(3件) 2,937,000円	
		成果 被災した漁港施設を早急に原形復旧することにより漁業生産を 維持し、漁業経営の安定化の確保ができた。	

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	(繰明)土木施設単独災害復旧事業	<p>目的</p> <p>台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。</p>	33,073,898
		<p>取組実績</p> <p>被災規模や緊急度を勘案して復旧工事を実施した。</p> <p>○委託料(測量設計1件、用地測量1件) 869,198円</p> <p>○工事請負費(道路災19件) 17,628,600円</p> <p>○工事請負費(河川災7件) 11,050,600円</p> <p>○工事請負費(応急復旧6件) 3,525,500円</p>	
		<p>成果</p> <p>復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。</p>	
	(繰明)令和2年災公共土木施設災害復旧事業	<p>目的</p> <p>令和2年中に発生した台風や大雨等により被災した道路・河川等の施設を復旧することにより、安心・安全なまちづくりを推進する。</p>	139,890,146
		<p>取組実績</p> <p>道路・河川施設の重要度を考慮し、緊急度を勘案して災害復旧工事を実施した。</p> <p><被災原因></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年7月14日～16日 梅雨前線豪雨:2路線 ・令和2年7月27日～28日 梅雨前線豪雨:5路線、1河川 <p>※路線数等は災害査定件数</p> <p><道路災害:7路線></p> <p>○工事請負費(道路災7路線、10件) 74,962,600円</p> <p>○公有財産購入費(1路線、2件) 232,173円</p> <p>○県工事負担金(1件) 55,816,373円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津地区(海府幹線3号線) ・赤泊地区(苅場23号線ほか5路線) <p><河川災害:1河川></p> <p>○委託料(測量設計1件)</p> <p>○工事請負費(河川災1河川、1件) 8,879,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤泊地区(矢櫃川) 	
		<p>成果</p> <p>国庫負担金を活用した復旧工事等を行い円滑な交通と洪水に強い治水対策施設ができたことにより市民への安全を確保した。</p>	

12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
	区分	令和2年度末 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度元利償還金			令和3年度末 現在高
				元金	利子	計	
	総務債	254,930	40,800	22,570	94	22,664	273,160
	民生債	16,805	258,600	8,332	250	8,582	267,073
	衛生債	408,024	356,600	87,065	5,014	92,079	677,559
	農林水産業債	922,246	51,700	153,272	11,805	165,077	820,674
	商工債	6,995	0	2,981	57	3,038	4,014
	土木債	1,059,325	496,500	168,558	12,995	181,553	1,387,267
	消防債	83,193	97,100	5,810	17	5,827	174,483
	教育債	1,733,863	1,039,000	302,292	10,301	312,593	2,470,571
	辺地対策 事業債	6,566,117	890,200	1,012,392	1,649	1,014,041	6,443,925
	過疎対策 事業債	4,702,686	659,800	638,538	7,106	645,644	4,723,948
	合併特例債	20,713,660	1,483,200	3,933,511	74,509	4,008,020	18,263,349
	災害復旧債	440,822	38,000	56,807	90	56,897	422,015
	減税補てん債	77,685	0	25,979	205	26,184	51,706
	臨時財政 対策債	14,781,245	904,513	1,468,297	28,986	1,497,283	14,217,461
	減収補填債	65,948	0	0	33	33	65,948
	猶予特例債	25,300	0	25,300	1	25,301	0
	小計	51,858,844	6,316,013	7,911,704	153,112	8,064,816	50,263,153
	一時借入金	0	0	0	0	0	0
	合計	51,858,844	6,316,013	7,911,704	153,112	8,064,816	50,263,153
	○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)						
	借入先	令和2年度末 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度 償還額	令和3年度末 現在高		
財政融資資金	26,325,546	2,760,113	3,207,201	25,878,458			
旧郵政公社資金	183,152	0	52,588	130,564			
金融機構資金	4,876,636	2,002,000	772,993	6,105,643			
銀行等引受資金	19,994,578	1,353,900	3,781,360	17,567,118			
共済等引受資金	382,670	200,000	53,700	528,970			
新潟県	96,262	0	43,862	52,400			
計	51,858,844	6,316,013	7,911,704	50,263,153			

(6) 新型コロナ対策に関する成果(令和3年度分)

款・項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
2款 総務費 1項 総務管理費 7目 企画費	二次交通支援 事業	取組実績 ・バス 4社 4,327,000円 貸切バス46台、貸切バスツアー1,724人 ・タクシー 7社 4,751,000円 普通車980台、ジャンボタクシー72台 ・レンタカー 10社 8,843,000円 3,337台	18,023,000
1項 総務管理費 15目 防災対策費	指定避難所手 洗自動水栓化 事業	取組実績 ・設置避難所数:43施設 ・自動水栓蛇口設置数:227個	20,856,000
3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務 費	高齢者・障がい 者等生活支援 (灯油購入費等)事業	取組実績 ・助成件数 実績:5,609件 ・支払実績 35,341,040円	39,943,015
	住民税非課税 世帯等に対す る臨時特別給 付金給付事業	取組実績 ・助成件数 6,723件 ・助成金額 672,300,000円	679,155,409
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て世帯へ の臨時特別給 付金給付事業	取組実績 支給実績: 3,572世帯、児童数 6,493人 649,300,000円	652,308,630
2項 児童福祉費 7目 低所得の子育 て世帯に対す る子育て世帯生 活支援特別給 付金給付費	低所得の子育 て世帯に対す る子育て世帯生 活支援特別給 付金給付事業	取組実績 ・ひとり親世帯 支給実績: 374世帯、児童数 621人 31,050,000円 ・ひとり親以外の住民税非課税世帯 支給実績: 259世帯、児童数 508人 25,400,000円	61,113,107
4款 衛生費 1項 保健衛生費 2目 予防費	ワクチン接種体 制確保事業	取組実績 ○新型コロナワクチン接種 1・2回目接種人数(接種率) ・65歳以上 1回目20,192人(88.5%) 2回目20,101人(88.1%) ・12歳以上 1回目44,407人(90.7%) 2回目44,161人(90.2%) ・5~11歳 1回目250人(10.1%) 2回目 0人(0%) ○新型コロナワクチン接種 3回目接種人数(接種率) ・65歳以上 18,038人(79.1%) ・12歳以上 26,618人(54.4%) ○集団接種の実施 11会場、延べ276日	252,462,753

款・項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額（円）
4款 衛生費 1項 保健衛生費 5目 健康保養センター費	島民限定日帰り入浴促進事業	取組実績 ・助成金額 計画:23,000,000円 実績:23,481,250円(102.1%) ・対象人数 計画:89,059人 実績:91,453人(102.6%)	23,481,250
7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費	「新しい生活様式」対応支援事業	○テイクアウト食事券発行事業 取組実績 ・販売冊数 計画:12,000冊 実績:11,757冊 ・登録店舗数 156店舗 ・利用店舗数 140店舗 ・支払金額 58,364,000円	62,510,116
	「新しい生活様式」対応施設整備等支援事業	○「新しい生活様式」対応施設整備等支援事業補助金 取組実績 ・補助件数 394件 (改修 57件、衛生 164件、備品 173件) ・補助金額 36,312,000円 (うち、改修 19,584,000円) (衛生 4,746,000円) (備品 11,982,000円)	36,312,000
	緊急事業継続支援金	○事業継続支援金 取組実績 ・支援件数 236件 (飲食店185件、飲食関連事業者51件) ・支援金額 23,600,000円 (うち、飲食店 18,500,000円) (飲食関連事業者 5,100,000円)	23,600,000
	快適な生活応援事業	○快適な生活応援事業補助金 取組実績 ・補助件数 518件 ・補助金額 29,256,000円	29,256,000
	プレミアどこでも商品券発行事業	取組実績 ・販売冊数 計画:40,000冊 実績:39,563冊 ・登録店舗数 509店舗 (うち、全店・地域限定券 462店舗) (全店のみ券 47店舗) ・利用実績店舗数 396店舗	279,612,971

款・項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額（円）
7款 商工費 1項 商工費 2目 商工振興費	感染症拡大防止協力金給付事業	○新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 取組実績 対象期間:9月3日～16日までの14日間 ・対象店舗数 573店舗 ・交付店舗数 277件 ・交付金額 104,174,000円 対象期間:1月21日～2月13日までの24日間 ・対象店舗数 605店舗 ・交付店舗数 262件 ・交付金額 198,217,000円 対象期間:2月14日～3月6日までの21日間 ・対象店舗数 605店舗 ・交付店舗数 40件 ・交付金額 24,570,000円	331,870,132
1項 商工費 3目 企業誘致推進費	インキュベーションセンター整備事業	取組実績 ○インキュベーションセンター河原田本町改修工事 33,685,300円 ○インキュベーションセンター等開設支援事業補助金 12,482,000円	48,450,900
	お試しオフィス拠点整備事業	取組実績 ○お試しオフィス整備工事 10,800,000円 (コワーキングスペース、オンライン対応ブース、貸オフィス7部屋)	17,016,100
1項 商工費 4目 観光費	観光体験施設利用促進事業	○観光体験施設利用促進事業補助金 (ディスカバー佐渡体験キャンペーン) 取組実績 ・利用人数 計画:13,500人 実績:9,481人 ・クーポン利用枚数 実績:15,835枚 ・参画施設 計9施設 ・補助金額 計画:24,000,000円 実績:16,211,000円	16,607,629
	観光宿泊施設利用促進事業	○観光宿泊施設利用促進事業補助金 取組実績 ・利用人数 計画:6,000人 実績:4,630人 ・参画施設 計56施設 ・補助金額 計画:30,000,000円 実績:18,261,000円	19,205,257
	安心安全な衛生環境促進事業	○安心ありがとうクーポンの配布 取組実績 ・クーポン配布枚数 計画:12,000枚 実績:12,405枚	13,681,800

款・項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
7款 商工費 1項 商工費 5目 観光施設管理 費	観光施設運営 費	○観光施設指定管理者経営継続支援金 取組実績 ドンデン山荘、赤泊自然休養村管理センター、交流センター 白雲台、サンライズ城が浜 ・支援件数 計画:4件 実績:4件 ・支援金額 計画:17,500,000円 実績:17,500,000円	17,500,000
8款 土木費 1項 土木管理費 2目 安全・安心まち づくり費	安全・安心まち づくり事業	取組実績(地域対策) ・取組件数 計画:90件 実績:89件(1.1%減) ・取組金額 計画:50,000,000円 実績:49,988,400円(0.1%減)	49,988,400

(7) 新型コロナ対策に関する成果(令和2年度からの繰越分)

款・項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
2款 民生費 1項 総務管理費 12目 特定有人国境 離島地域社会 維持推進費	(繰明)滞在型 観光促進事業	○宿泊ポイントバックキャンペーン 取組実績 ・ポイント付与者数 計画:10,000人 実績:8,932人 ・ポイント利用店舗:139店 利用額:43,573,235円	49,882,224
3款 民生費 1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務 費	(繰明)コロナに 負けるな!!子育て・暮らし応援 事業	取組実績 ・助成件数 実績: 9,120件 12,044セット ・支払実績 103,089,500円	104,127,344
8款 土木費 7項 住宅費 1目 住宅管理費	(繰明)住宅リフ ォーム支援事業	取組実績 ・総工事費:664,151,000円 ・実績件数:446件 ・補助金交付額:74,187,000円	74,220,006
10款 教育費 2項 小学校費 2目 教育振興費	(繰明)学校教 育活動継続支 援事業	○小学校 取組実績 ・消耗品:消毒液、ペーパータオルなど 13,622,180円 ・手数料:デジタル学習教材使用登録手数料 11,000円 ・備品:空気清浄機、加湿器、非接触型温度計など 4,360,400円	17,993,580
3項 中学校費 2目 教育振興費	(繰明)学校教 育活動継続支 援事業	○中学校 取組実績 ・消耗品:消毒液、ペーパータオルなど 7,575,498円 ・通信運搬費:Wi-Fiレンタル料 104,650円 ・備品:大型サーキュレーター、加湿器、非接触型温度計など 2,412,300円	10,092,448

4 国民健康保険特別会計

成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (令和4年3月31日)

(1). 世帯状況

令和3年度末総数		国民健康保険加入状況		
		令和3年度末		令和3年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	23,121 世帯	8,648 世帯	37.40 %	8,758 世帯
総人口	51,295 人	13,164 人	25.66 %	13,429 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2). 被保険者の状況

		令和3年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		13,164 人	185 人	7,088 人	4,058 人	105 人
内訳	一般被保険者	13,164 人	185 人	7,088 人	4,058 人	105 人
	退職被保険者等	0 人	0 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	932,371 千円	896,182 千円	96.12 %
	退職被保険者等分	0 千円	0 千円	
	計	932,371 千円	896,182 千円	96.12 %
滞納繰越分	一般被保険者分	174,950 千円	34,546 千円	19.75 %
	退職被保険者等分	736 千円	298 千円	40.49 %
	計	175,686 千円	34,844 千円	19.83 %
合計		1,108,057 千円	931,026 千円	84.02 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	931,026 千円	15.26 %	総務費	68,656 千円	1.15 %
国庫支出金	2,311 千円	0.04 %	保険給付費	4,428,108 千円	74.06 %
県支出金	4,502,209 千円	73.77 %	国民健康保険事業費納付金	1,370,678 千円	22.92 %
一般会計繰入金	446,043 千円	7.31 %	保健事業費	65,127 千円	1.09 %
基金繰入金	54,000 千円	0.88 %	基金積立金	3 千円	0.00 %
繰越金	152,881 千円	2.5 %	諸支出金等	46,388 千円	0.78 %
その他収入	14,513 千円	0.24 %			
合計	6,102,983 千円	100.0 %	合計	5,978,960 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

124,023 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1). 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給付額 イ÷A	構成比
一 般 被保険者	13,429 人	療養給付費	183,122 件	3,775,480 千円	281,144 円	85.27%
		療 養 費	5,868 件	46,188 千円	3,439 円	1.04%
		高額療養費	10,348 件	584,004 千円	43,488 円	13.19%
		移 送 費	1 件	21 千円	2 円	0.00%
		給付額計		4,405,693 千円	328,073 円	99.51%
退 職 被保険者 等	0 人	療養給付費	0 件	0 千円	円	
		療 養 費	1 件	3 千円	円	
		高額療養費	0 件	0 千円	円	
		移 送 費	0 件	0 千円	円	
		給付額計		3 千円	円	
被保険者 計	13,429 人	出産育児一時金	22 件	9,428 千円	702 円	0.21%
		葬 祭 費	105 件	5,250 千円	391 円	0.12%
		審査支払手数料	188,520 件	7,203 千円	536 円	0.16%
		保 険 給 付 費 計		4,427,577 千円	329,703 円	100.0%

(2). 療養給付費における費用等の状況

内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り 費 用 額 ウ÷ア	日・回数当り 費 用 額 ウ÷イ	被保険者1人 当り費用額 ウ÷A	
一 般 被 保 険 者	入 院	3,507 件	56,952 日	2,009,593 千円	573,023 円	35,286 円	149,646 円
	入院外	104,054 件	146,181 日	2,181,691 千円	20,967 円	14,925 円	162,461 円
	歯 科	25,403 件	40,000 日	310,635 千円	12,228 円	7,766 円	23,132 円
	調 剤	50,009 件	56,776 枚	498,873 千円	9,976 円	8,787 円	37,149 円
	食事療養	3,279 件	149,830 回	100,095 千円	30,526 円	668 円	7,454 円
	訪問看護	149 件	960 日	13,093 千円	87,872 円	13,639 円	975 円
退 職 被 保 険 者 等	入 院	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
	入院外	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
	歯 科	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
	調 剤	0 件	0 枚	0 千円	0 円	0 円	円
	食事療養	0 件	0 回	0 千円	0 円	0 円	円
	訪問看護	0 件	0 日	0 千円	0 円	0 円	円
被 保 険 者 計	入 院	3,507 件	56,952 日	2,009,593 千円	573,023 円	35,286 円	149,646 円
	入院外	104,054 件	146,181 日	2,181,691 千円	20,967 円	14,925 円	162,461 円
	歯 科	25,403 件	40,000 日	310,635 千円	12,228 円	7,766 円	23,132 円
	調 剤	50,009 件	56,776 枚	498,873 千円	9,976 円	8,787 円	37,149 円
	食事療養	3,279 件	149,830 回	100,095 千円	30,526 円	668 円	7,454 円
	訪問看護	149 件	960 日	13,093 千円	87,872 円	13,639 円	975 円

5 後期高齢者医療特別会計

成果説明（実績内容）

○一般状況

（令和4年3月31日）

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
51,295 人	12,443 人	24.26 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合 計(千円)
417,899	135,666	1,120	554,685

○経理状況

歳 入(千円)						合 計
科 目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金 額	554,685	76	240,722	9,915	12,686	818,084
構成比	67.80 %	0.01 %	29.43 %	1.21 %	1.55 %	100 %

歳 出(千円)					合 計
科 目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金 額	28,521	3,255	780,642	1,325	813,743
構成比	3.50 %	0.40 %	95.93 %	0.26 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	4,341
-------------	-------

6 介護保険特別会計

成果説明（実績内容）

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを利用者の選択により、総合的に給付した。

1. 第1号被保険者数(令和4年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,232人
75歳以上85歳未満	6,958人
85歳以上	5,501人
計	21,691人

2. 要介護・要支援認定申請件数(令和3年4月～令和4年3月)

区分	件数
新規申請	917件
更新申請	2,945件
変更申請	560件
計	4,422件

3. 要介護・要支援認定状況(令和4年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	476人	577人	956人	846人	672人	682人	498人	4,707人
65歳以上75歳未満	42人	67人	96人	60人	49人	64人	38人	416人
75歳以上	434人	510人	860人	786人	623人	618人	460人	4,291人
第2号被保険者(B)	7人	8人	11人	11人	5人	12人	9人	63人
計(A)+(B)	483人	585人	967人	857人	677人	694人	507人	4,770人

4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

(1) 所得段階区分別被保険者数(令和4年3月31日現在)

区分	被保険者数
第1段階 ・生活保護受給者、市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者等 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	3,189人
第2段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	2,514人
第3段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	2,419人
第4段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	2,088人
第5段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	3,960人
第6段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が120万円未満の方	3,885人
第7段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が200万円未満の方	2,304人
第8段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円未満の方	780人
第9段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が300万円以上の方	552人
計	21,691人

(2) 保険料賦課徴収状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率
現年度分	特別徴収分	1,350,131,300円	100.0%
	普通徴収分	101,538,800円	94.2%
過年度分	滞納繰越分	17,608,852円	28.1%
	計	1,469,278,952円	98.7%

成果説明（実績内容）

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、8,082,143千円で、歳出総額の89.8%を占めている。
昨年度の給付費総額8,122,659千円と比較して、額で40,516千円減少している。

(1) 保険給付額(令和3年4月～令和4年3月審査分)

区分	保険給付費	延べ受給者等	1人(件)当り給付費
介護・予防サービス等諸費			
居宅介護(予防)サービス給付費	2,774,912,846 円	56,969 人	48,709 円
介護(予防)地域密着型サービス給付費	1,296,568,861 円	6,820 人	190,112 円
施設介護サービス給付費	3,027,046,169 円	11,795 人	256,638 円
居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	12,291,047 円	357 件	34,428 円
居宅介護(予防)住宅改修給付費	19,626,971 円	198 件	99,126 円
居宅介護(予防)サービス計画給付費	395,613,237 円	28,116 件	14,070 円
計	7,526,059,131 円		
高額介護サービス等諸費	187,909,872 円	17,138 件	10,964 円
特定入所者介護サービス等費	344,109,801 円	19,820 件	17,361 円
高額医療合算介護サービス等諸費	19,922,329 円	839 件	23,745 円
その他諸費(審査支払手数料)	4,141,560 円	103,539 件	
合計	8,082,142,693 円		

(2) 介護サービス延べ受給者数(令和3年4月～令和4年3月審査分)

区分	居宅サービス受給者	地域密着型サービス受給者数	施設サービス受給者	合計
第1号被保険者	31,028 人	6,625 人	11,726 人	49,379 人
第2号被保険者	601 人	89 人	55 人	745 人
計	31,629 人	6,714 人	11,781 人	50,124 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

事業決算額 216,210,837 円

要支援1、2の認定を受けた方や、基本チェックリストにより生活機能の低下が見られた方が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての方が利用できる「一般介護予防事業」を実施した。

① 介護予防訪問介護・通所介護相当サービス

介護予防訪問介護相当サービス	2,368人
介護予防通所介護相当サービス	3,737人

② 事業対象者実態把握状況

事業対象者実態把握実施者数	948人
---------------	------

③ 通所型サービス(短期集中型)事業

	内容	開催数	利用者数	延べ利用者数
委託	運動プログラム教室(器械使用)	180回	66人(実)	911人
	運動・栄養・口腔プログラム教室	79回	35人(実)	425人

④ 訪問型サービス(短期集中型)事業

	内容	訪問回数	人数
直営	市の保健師・栄養士が訪問	6	2人(実)

成果説明（実績内容）

⑤一般介護予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

事業		開催数	延べ人数	
委託	介護予防教室 <閉じこもり予防>	(佐渡市社会福祉協議会)	714回	7,249人
		(佐渡ふれあい福祉会)	142回	630人
		(えんや健康くらぶ)	214回	1,396人
	介護予防教室 <運動機能向上>	(えんや健康くらぶ)	219回	3,635人
		(元気×2トキめきクラブ)	237回	2,226人
		(佐渡市スポーツ推進員協議会)	22回	134人
		(佐渡市スポーツ協会)	181回	2,018人
		(南佐渡地域医療センター)	32回	271人
	介護予防教室(太鼓教室)	60回	521人	
	出前太鼓教室	17回	165人	
音楽健康教室(新潟第一興商)	14回	166人		
直営	地区健康学習会	105回	1,118人	
	機能訓練事業(逢愛会)	10回	95人	
	健康教育	128回	1,521人	
	健康相談	49回	123人	
	脳の健康教室(しゃきっと教室)	143回	1,124人	
	認知症予防教室(えびす会)	12回	101人	
	しゃきっと教室事業評価(中止)	0回	0人	
	自主活動	しゃきっと教室自主グループ活動	36回	326人

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業	開催数	延べ人数
自主活動組織支援(地区組織育成・支援事業)	7回	70人
太鼓サポーター養成教室	48回	256人
脳の健康教室学習サポーター養成研修	8回	63人

⑥介護保険ボランティアポイント制度事業

要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

介護保険ボランティアポイント制度	181人
------------------	------

(2) 包括的支援事業

事業決算額 212,413,674 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

介護予防ケアマネジメント	496件
総合相談	1,599件
権利擁護	102件
包括的・継続的ケアマネジメント	193件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

地域包括支援センター運営協議会	2回開催
-----------------	------

ウ. 地域ケア会議推進事業

高齢者の支援にかかる課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取り組むため、地域包括ケア会議を設置している。

地域包括ケア会議	3回開催
担当圏域包括ケア会議	8回開催
地域ケア個別会議	21回開催
介護予防のための地域ケア個別会議	10回開催

エ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

物忘れ相談会(令和4年1月から随時開催)	40人
認知症カフェ(19回開催)	216人
認知症サポーター養成講座(21回開催)	245人
認知症初期集中支援チーム員会議	11回開催

成果説明（実績内容）

オ.生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築に向け、各地域の特性に寄り添った支え合いを推進していくため、生活支援コーディネーターを8名（1層2名、2層6名）配置し、地域の課題・ニーズ、資源把握及び広報活動等を実施した。

多様な主体のネットワークの構築を図るための協議体を開催するとともに、出前講座等で支え合いの意識啓発を行い、担い手養成講座で生活支援等の担い手の養成を図った。

支え合い地域づくり講座	0回開催	中止
第1層協議体（全体会・部会）	2回開催	
第2層協議体	8回開催	
担い手養成講座等	5回開催	
出前講座（講話、ワークショップ等）	41回開催	

カ.在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしができるよう、医療と介護の関係機関が連携し、多職種協働により体制の構築を図った。

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会 通常総会・理事会	4回開催
多職種連携研修会	1回開催
『入退院調整ルール』にかかる検討会	3回開催
「ゆいノート」出前講座	3回開催

(3)任意事業

事業決算額

51,853,377 円

ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

家族介護教室(中止)	24人
介護用品支給事業	638人

イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請にかかる理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

住宅改修支援事業補助金	20件
-------------	-----

ウ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるように支援を行った。

成年後見制度利用支援	85件
------------	-----

エ. 配食サービス事業

65歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象にして、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに安否確認を実施した。

配食サービス	324人
--------	------

7 小水力発電特別会計

1款 農林水産事業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 1目 発電事業費	小水力発電事業	目的 既存の農業水利施設(小倉ダム)が有する包蔵水力と未利用落差を活用した小水力発電事業を行う。	27,026,238
		取組実績 年間発電量:722,611kWh ○発電施設修繕積立金 1,815,000円 ○発電施設更新積立金 6,420,000円 ○一般会計繰出金 15,418,611円 ・発電施設整備費返済金 9,250,000円 ・土地改良施設維持管理管理費充当 6,168,611円	
		成果 土地改良施設の維持管理費の節減及び温室効果ガス排出抑制を図った。 売電料収入:722,611kWh×37.4円≒27,025,648円	

8 歌代の里特別会計

1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																				
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	目的 職員の資質向上と入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理に努める。	47,144,765																				
		取組実績 定員:介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人 職員数:78人(正規職員32人、会計年度任用職員46人) <施設費> ○一般管理費 47,144,765円 診療業務委託料、施設維持管理委託料等																					
		成果 施設内研修に重点を置き研鑽に努めることで、介護技術向上につながった。入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理を行った。																					
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	目的 利用者の処遇を向上し、医学健康管理の充実、残存能力の維持及び医療・介護の連携を図る。	56,298,585																				
		取組実績 <介護サービス費> ○介護サービス費 56,298,585円 賄材料費、介護消耗品費、物品賃借料等 [年度末入所者数(令和4年3月末現在)] ○介護老人福祉施設 計103人 <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>11人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>50人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>42人</td></tr> </table> 平均介護度 4.30 ○短期入所生活介護施設 計4人 <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要介護1</td><td>1人</td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>1人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>2人</td></tr> </table> 平均介護度 3.75		介護度別人数		要介護3	11人	要介護4	50人	要介護5	42人	介護度別人数		要介護1	1人	要介護2	0人	要介護3	0人	要介護4	1人	要介護5	2人
		介護度別人数																					
要介護3	11人																						
要介護4	50人																						
要介護5	42人																						
介護度別人数																							
要介護1	1人																						
要介護2	0人																						
要介護3	0人																						
要介護4	1人																						
要介護5	2人																						
成果 老人福祉法に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。																							

9 すこやか両津特別会計

1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																								
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>目的 入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理に努める。</p> <p>取組実績 定員:介護老人保健施設 90人 通所リハビリテーション 8人 職員数:73人(正規職員32人、会計年度任用職員41人) <施設費> ○一般管理費 104,265,476円 消耗品費、光熱水費、施設維持管理委託料等</p> <p>成果 入所者の安全で充実した施設での生活を支援するため、消毒等のコロナ対策を徹底し、施設行事等の運営を行った。 また、オンライン面会を行い、ご家族が遠隔地にお住まいでも交流が図られるよう支援した。 入所者が安全で快適な生活が営めるよう施設の維持管理を行った。</p>	104,265,476																																								
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p>目的 ひとりでも多くの在宅介護で困っている要介護者、家族に安定したサービスを提供し、要介護者の在宅復帰を目指す。</p> <p>取組実績 <介護サービス費> ○介護サービス費 40,316,785円 介護消耗品費、医薬材料費、薬品管理委託料、物品賃借料等 [年度末入所者数(令和4年3月末現在)] ○介護老人保健施設 計81人(一般・短期入所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th>一般入所</th> <th>短期入所</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>12人</td> <td>1人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>26人</td> <td>1人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>14人</td> <td>3人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>9人</td> <td>1人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.77</p> <p>○通所リハビリテーション 計7人(介護予防通所リハを含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 2.14</p>	介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	12人	1人	13人	要介護2	26人	1人	27人	要介護3	14人	3人	17人	要介護4	14人	0人	14人	要介護5	9人	1人	10人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	2人	要介護1	1人	要介護2	2人	要介護3	1人	要介護4	0人	要介護5	1人	40,316,785
介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																								
要介護1	12人	1人	13人																																								
要介護2	26人	1人	27人																																								
要介護3	14人	3人	17人																																								
要介護4	14人	0人	14人																																								
要介護5	9人	1人	10人																																								
介護度別人数																																											
要支援1	0人																																										
要支援2	2人																																										
要介護1	1人																																										
要介護2	2人																																										
要介護3	1人																																										
要介護4	0人																																										
要介護5	1人																																										

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																
		<p>○訪問リハビリテーション 計176人(3月延人数)</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要支援1</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要支援2</td><td>36人</td></tr> <tr><td>要介護1</td><td>42人</td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>60人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>10人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>14人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>14人</td></tr> </table> <p>平均介護度 2.01</p> <p>○居宅介護支援事業所 計38人</p> <table border="1"> <tr><td>介護度別人数</td><td></td></tr> <tr><td>要支援1</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要支援2</td><td>0人</td></tr> <tr><td>要介護1</td><td>20人</td></tr> <tr><td>要介護2</td><td>10人</td></tr> <tr><td>要介護3</td><td>3人</td></tr> <tr><td>要介護4</td><td>2人</td></tr> <tr><td>要介護5</td><td>3人</td></tr> </table> <p>平均介護度 1.89</p>	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	36人	要介護1	42人	要介護2	60人	要介護3	10人	要介護4	14人	要介護5	14人	介護度別人数		要支援1	0人	要支援2	0人	要介護1	20人	要介護2	10人	要介護3	3人	要介護4	2人	要介護5	3人	
介護度別人数																																			
要支援1	0人																																		
要支援2	36人																																		
要介護1	42人																																		
要介護2	60人																																		
要介護3	10人																																		
要介護4	14人																																		
要介護5	14人																																		
介護度別人数																																			
要支援1	0人																																		
要支援2	0人																																		
要介護1	20人																																		
要介護2	10人																																		
要介護3	3人																																		
要介護4	2人																																		
要介護5	3人																																		
		<p>成果</p> <p>○介護老人保健施設・短期入所療養介護(定員:90人) 病状の安定した介護の必要な方に、医学的な管理のもとに看護、介護サービス、機能訓練を実施した。</p> <p>○通所リハビリテーション(定員:8人) ご自宅より送迎で施設にて入浴、食事、機能訓練を行い、療養支援、機能回復を図った。</p> <p>○訪問リハビリテーション ご自宅に理学療法士等が訪問し、要介護者の機能回復に必要なリハビリ計画書を作成し機能回復を図った。</p> <p>○居宅介護支援事業所 ご自宅で介護が必要な方に、介護支援専門員がケアプランを作成し、療養生活を支援し機能回復を図った。</p>																																	

2款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)					
	令和2年度末 現在高	令和3年度 発行額	令和3年度元利償還額			令和3年度末 現在高
			元金	利子	計	
	195,541	19,700	75,559	8,136	83,695	139,682

再生紙を使用しています。

古紙リサイクルにご協力お願いします。